

印西地区環境整備事業組合
次期中間処理施設整備事業地域振興策検討委員会
第5回会議 次第

日 時 平成27年9月27日（日）
午後1時から
場 所 印西地区環境整備事業組合
3階 大会議室

次第	資 料	頁
1 開 会		
2 会議録について（第4回会議）	全文会議録	資料外別添①
	概要版会議録	資料外別添②
3 施設整備基本計画検討委員会 第5回会議の報告について	概要版会議録	資料外別添③
4 建設候補地周辺住民意見交換会の 報告について		
5 地域振興策に関する意見書につい て	地域振興策に関する意見書	参考資料-1
6 地域振興策総合パッケージの概要 （中間決定案）について	地域振興策総合パッケージの概要 （中間決定案）	P 1
7 地域振興策の概略事業スキームに ついて	地域振興策の概略事業スキーム	P 40 参考資料-2
8 地域振興策の展開スケジュールに ついて	地域振興策の展開スケジュール	P 46
9 先進地視察について	先進地視察先リスト	P 51
10 その他		
11 閉 会		

地域振興策総合パッケージの概要（中間決定案）

<p>全体構想</p>	<p>各地域振興策が効果的に連携することによる「地域をまるごと活性化」「地域をまるごと実感」・「地域をまるごと学習」 ～地域の元気と来訪者の笑顔があふれる街創り～</p>		
<p>展開する場所 (イメージ写真)</p>	<p>【建設候補地のある台地】</p> 	<p>【集落】</p> 	<p>【里地里山】</p> 
<p>主な地域振興策</p>	<p>道の駅・排熱利用 (詳細は3ページ～28ページを参照)</p>	<p>インフラ整備 (詳細は29ページ～32ページを参照)</p>	<p>自然公園的整備 (詳細は33ページ～39ページを参照)</p>
<p>個別の目的</p>	<p>農作物の直売機能だけの道の駅ではなく、温浴施設・ 外食施設・余暇施設などを併設した多機能な「複合施設」として整備することのほか、プレミアム地域通貨の運用や、排熱利用事業の積極的な推進を図ることで、「賑わいと収益の創出」を図る。</p>	<p>現状において、周辺住民の皆様が不便を感じているインフラの新設整備・充実を進めることで、「生活利便性の向上」を図る。</p>	<p>印西地区全体の地域資産とも言える里地里山を自然公園的に保全管理しながら積極的に活用することにより、「環境学習の拠点現場＝賑わい」を目指すことのほか、豊かな自然環境のPRを進め、「地域や農作物のブランド化＝収益」に繋げる。</p>
<p>実施主体等</p>	<p>周辺住民の皆様で設立した法人が、行政側から業務を受託し経営(運営)することを基本として検討を進める。</p>	<p>公共側が整備する。</p>	<p>千葉県里山情報バンク等を活用し、里地里山の保全管理等を希望するNPO等の団体を募ることを基本として検討を進める。</p>
<p>供用開始時期</p>	<p>排熱利用等の関係から、次期中間処理施設の稼働開始予定年度である平成40年度以降に供用開始することを基本として検討を進めるが、一部の地域振興策については、相当早い段階から準備等を進める必要がある。</p>	<p>整備協定書の締結後、速やかに整備することを基本として検討を進める。</p>	<p>整備協定書の締結後、速やかに着手することを基本として検討を進める。(複合施設としての道の駅が供用開始するまでに、一定程度の成果を上げたい)</p>

※実際に展開する「地域振興策」と、展開する「場所」は、平成28年3月末を目途とする地域振興策検討委員会からの答申の後、周辺住民の皆様と組合との協議により決定する。

地域振興策のアイデア（全94策）

1. 建設候補地のある台地で展開	(1) 道の駅本体（核となる施設）	3 ページ
	(2) 道の駅と一体（屋内）（余暇関係）	4 ページ
	(3) 道の駅と一体（屋内）（公募関係）	5 ページ
	(4) 道の駅と一体（屋内）（商品開発関係）	8 ページ
	(5) 道の駅と一体（屋内）（環境・芸術・文化関係）	10 ページ
	(6) 道の駅と一体（屋外）（保管関係）	12 ページ
	(7) 道の駅と一体（屋外）（実現可能性の高い夢の創出）	13 ページ
	(8) 道の駅と一体（屋外）（余暇関係）	14 ページ
	(9) 道の駅と一体（屋外）（農業関係）	17 ページ
	(10) 道の駅と一体（屋外）（アウトドアライフ関係）	18 ページ
	(11) 道の駅と一体（屋外）（利用に応じて地域通貨を付与する施設）	20 ページ
	(12) 道の駅と一体（ソフト関係）	21 ページ
	(13) 排熱等の周辺利用	24 ページ
	(14) 排熱等の外部供給	26 ページ
	(15) 次期中間処理施設の機能の活用	27 ページ
2. 集落で展開	(1) 地域還元（インフラ整備関係）	29 ページ
	(2) 地域還元（その他）	31 ページ
3. 里地里山で展開	(1) 自然公園的整備（森）	33 ページ
	(2) 自然公園的整備（谷津田）	35 ページ
	(3) 水辺の創出・活用	37 ページ
	(4) オーナー制関係	38 ページ
	(5) 散策関係	39 ページ

※青マーカーの用語は、別冊の用語集をご覧ください。

1. 建設候補地のある台地で展開

(1) 道の駅本体（核となる施設）

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
1	<p>道の駅（産直）</p>  <p>道の駅とみうら（南房総市） http://www.biwakurabu.jp/info/index.html</p>	<p>①道の駅の整備</p> <p>②施設の詳細機能</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ スコーラ（学校）機能 （農業振興・環境保全などに関する人材育成を担う） ・ 宿泊機能 ・ 植物工場の体験機能 （館内で野菜等を見せながら栽培し、先進的な取り組みを広くPR） ・ 各地域振興策の連携拠点機能 ・ 賑わいの拠点機能 ・ 地場農産物の市場機能 ・ 地場農作物のPR及び販売先機能 ・ 足湯などの余暇機能 ・ 地域の魅力や、余暇・グルメの情報発信拠点機能 ・ イベントの開催機能（ライブ・演劇・大道芸なども想定） ・ 託児機能 ・ 屋台や軽食等の移動販売車両の受け入れ機能 ・ リサイクル（リユース）品の展示販売機能（リサイクルプラザ機能の一部） <p>③道の駅としての整備が困難な場合は、産直として同種施設を整備</p> <p>※本施設を整備する場合、早い段階に近隣地などにおいて試験営業を行うことを検討（売場面積の考察、商品の供給体制の構築、商品力の確認、お得意様の事前確保などを目的）</p>	<p>A 地域活性化と集客の核となる事業の1つ。</p> <p>B 大きな収益に期待</p> <p>C 地域の自活</p>	<p>各地域振興策と複合的に連携</p>

(2) 道の駅と一体（屋内）（余暇関係）

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
2	サンセットスパ&リゾート	<p>①複合レジャー施設として、サンセットスパ&リゾートを整備</p> <p>②施設の機能</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サンセットスパ 高台立地を活かした露天風呂付き温浴施設 温泉井戸の掘削やジャングル風呂、岩風呂などの差別化も考えられる。 ・リハビリリゾート 今後の高齢化及び高福祉社会への移行を睨み、デイサービス等における多様なニーズに応える総合健康施設として整備 ・温水プール 通常のコース規格のほか、流れるプールなどの余暇機能に特化したものも考えられる。 ・岩盤浴や陶板浴 ・スポーツジム 	A 地域活性化と集客の核となる事業の1つ。	各地域振興策と複合的に連携
3	<p>地域住民サロン（地域住民優先）</p>  <p>File:Sittingroom.jpg Wikimedia Commons https://commons.wikimedia.org/</p>	<p>①現構造改善センター機能を拡充したスペースをサロンとして整備</p> <p>②地域住民が優先的に普段使い出来る居間</p> <p>③暖炉、囲炉裏、ミニシアター、大型テラスなどを備えた非日常空間の演出</p> <p>④周辺家庭の来客対応の場としても活用</p>	<p>A 地域行事の活動場所を拡充</p> <p>B 地域コミュニケーションの更なる向上</p> <p>C クールシェア及びウォームシェアの推進</p> <p>D 電気・排熱供給</p>	<p>1 道の駅、等 合わせて利用</p> <p>15 環境図書室 実践的に活用</p>

(3) 道の駅と一体（屋内）（公募関係）

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
4	全国公募による外食店	<p>【大まかな流れ】</p> <p>①外食店舗を整備（複数） ↓ ②外食店経営を目指す若者を全国公募 ↓ ③選定は地元農作物を素材としたコンペ （著名な料理評論家に依頼） ↓ ④選定者へ店舗と電気等を提供 ↓ ⑤契約は数年で満期（印西地区内での独立を支援）</p> <p>※契約満期後は、②～⑤の繰り返し</p> <p>【役割分担】</p> <p>町内会：経営者へ地元農作物を提供、経営者へ空家を提供（経営者が居住） 市 町：経営者の独立支援 組 合：経営者を公募、経営者へ店舗と電気等を提供 経営者：地元農作物の利用、店舗経営</p>	<p>A オーナーシェフによる外食店を印西地区内に拡充させる食文化の発信拠点</p> <p>B 実力とやる気に優れる若者への独立支援 （左記④の配慮により、数年後に独立資金を確保）</p> <p>C 左記②及び③の話題性と実力による集客力に期待</p> <p>D 地元農作物の魅力を再発見</p> <p>E 地元農作物の販売先の拡充 （独立後も地元農作物の仕入れを期待）</p> <p>F 店舗間の交流（経営情報交換）</p> <p>G ポジティブな人材との接点</p> <p>H 電気・排熱供給</p> <p>※「公募によるシェフの育成」「地元の強力なサポート」等の話題性をつくり、「新進気鋭の若手シェフが集い切磋琢磨する地域」としての存在感をアピールしていくことにより、集客、店舗の収益性を高め、独立を支援する。</p>	各地域振興策と複合的に連携

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
5	ベンチャー企業の事務所 (夢を現実に)	<p>【大まかな流れ】</p> <p>①ベンチャー企業の事務所を整備（複数） ↓ ②新たな産業や事業の創出を目指す若者を印西地区内から公募（または全国公募） ↓ ③契約者は抽選（またはコンペ） ↓ ④契約者へ事務所と電気等を提供 ↓ ⑤契約は数年で満期（印西地区内での独立を支援）</p> <p>※契約満期後は、②～⑤の繰り返し</p> <p>【役割分担】</p> <p>町内会：起業者へ空家を提供（起業者が居住） 市 町：起業者の独立支援 組 合：起業者を公募、起業者へ事務所と電気等を提供 経営者：経営</p>	<p>A 産業創出の支援 B 実力とやる気に優れる若者への独立支援 （左記④の配慮により、数年後に独立資金を確保） C 起業者間の交流（経営情報交換） D ポジティブな人材との接点 E 電気・排熱供給</p>	<p>1 道の駅、等 合わせて利用</p>

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
6	小規模な多目的店舗 (気軽にチャレンジ)	<p>【大まかな流れ】</p> <p>①小規模な多目的店舗を整備（複数） ↓ ②自身の職歴等を活かして独立を目指す若者を印西地区内から公募（ネイル、マッサージ、クラフト、軽食、翻訳、塾、教室、衣料、占い、園芸、工芸、加工、ペット、土業、デザイン、古物、ホビー、貴金属などのほか、各種サービスの受付「インターネット関連、介護、福祉、検査、設計、工事、造園、代行、等」） ↓ ③契約者は抽選（またはコンペ） ↓ ④契約者へ店舗と電気等を提供 ↓ ⑤契約は数年で満期（印西地区内での独立を支援）</p> <p>※契約満期後は、②～⑤の繰り返し</p> <p>【役割分担】</p> <p>町内会：起業者へ空家を提供（起業者が居住） 市 町：起業者の独立支援 組 合：起業者を公募、起業者へ事務所と電気等を提供 経営者：経営</p>	<p>A 実力とやる気に優れる若者への独立支援 (左記④の配慮により、数年後に独立資金を確保)</p> <p>B 経営者間の交流（経営情報交換）</p> <p>C ポジティブな人材との接点</p> <p>D 電気・排熱供給</p>	1 道の駅、等 合わせて利用
7	環境NPOの事務所  <p>公園へ行こうHP http://www.tokyo-park.or.jp/park/format/index026.html</p>	<p>①印西地区内を活動フィールドにしている環境NPOの事務所及び機材置場等を整備</p>	<p>A 地域のイメージアップに寄与</p> <p>B 良質な賑わいの創出</p> <p>C 環境NPO活動の連携強化を支援</p> <p>D 電気・排熱供給</p>	1 道の駅、等 合わせて利用 15 環境図書室 実践的に活用

(4) 道の駅と一体（屋内）（商品開発関係）

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
8	商品開発（1） お土産・通販可能な食品 	① ご飯のおともに特化した瓶詰商品等を開発 ② モンドセレクション申請 ③ 2種類の開発場所（加工場）を整備（商品開発共通） i 営業許可を取得した加工場（物的要件（施設）と人的要件（食品衛生責任者）の両方を満たす） ii 申請により誰でも使える加工場（加工した商品の販売はできない） ※商品開発については、食品メーカー、外食産業等と連携して行う方向も検討（以下、同様）	A 原材料に高付加価値 B 地域の伝統食文化の再発見 C 雇用の創出 D 保存性・運搬性に優れる。 E 原材料である野菜等の活用にとどまらず、米の消費促進にも繋がり、全方位的に農作物の売り上げに貢献 F ふるさと納税の特典としても活用 G 世界市場に打って出られる可能性	1 道の駅 販売 4 全国公募による外食店 販売 44 町内会ホームページ 通販 47 余暇グルメ情報発信先 販売 50 排熱利用事業者の誘致 原材料の生産 79 森の畑構想 原材料の栽培 87 川魚等の養殖 原材料の生産
9	商品開発（2） スナック系（ご当地メニュー） 	① 来場消費に特化した商品を開発 ・ソフトクリーム（吉野牧場と連携） ・ジェラート（吉野牧場と連携） ・サイダー（三ッ葉サイダー） ※アイスの原材料は、カボチャ、ごま、芋、きなこ、ショウガ、ほうれん草、落花生、人参、栗、シソ、ヨモギ、ハチミツなど地域のもを 活用可 ② 体験教室の開催	A 原材料に高付加価値 B 雇用の創出 C 保存性に優れる。 D ここでしか食せない希少性	1 道の駅 販売 50 排熱利用事業者の誘致 原材料の生産 79 森の畑構想 原材料の栽培
10	商品開発（3） 食事（ご当地メニュー）	① 携帯性に優れる商品を開発 ・おにぎり ・ハンバーガー ② 特産品の創出及び加工も視野に ・大豆→豆腐 ・小麦→パン、うどん	A 原材料に高付加価値 B 雇用の創出 C ここでしか食せない希少性 D 里地里山への持ち込み。	1 道の駅 販売 46 地域の魅力紹介映像 お勧めの食事場所へ誘導（山林内、谷津田、文化財寺院など） 50 排熱利用事業者の誘致 原材料の生産 79 森の畑構想 原材料の栽培 87 川魚等の養殖 原材料の生産

<p>11</p>	<p>商品開発（4） 酒類（酒税法対象）</p>	<p>①地酒・どぶろくの開発 ※酒類を製造しようとする場合には、酒税法に基づき、製造しようとする酒類の品目別に、製造場ごとに、その製造場の所在地の所轄税務署長から製造免許を受ける必要がある。 ※どぶろくは構造改革特別区域（どぶろく特区）内での製造と、飲食店や民宿等で、その場で消費される場合に限り、販売が許可されている。</p>	<p>A 原材料に高付加価値 B 雇用の創出 C 保存性・運搬性に優れる。 D ふるさと納税の特典としても活用</p>	<p>1 道の駅 販売 4 全国公募による外食店 販売 44 町内会ホームページ 通販</p>
-----------	------------------------------	--	--	--

(5) 道の駅と一体(屋内)(学習・芸術・文化関係)

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
12	多目的研修室 	①利用目的を限定しない最大公約数的なスペースを多目的研修室として整備	A イベント場所や地域交流 B 長期展開する地域振興策の予備的スペース確保の側面	26 イベント広場 屋内行事と屋外行事の棲み分け。
13	ギャラリースペース	①10坪程度、30坪程度の2種類のギャラリースペースを整備 ②市民や地縁のある芸術家が作品展等を開催 ③市内学校・大学の児童・生徒の作品を展示	A 若手芸術家も作品展を開催しやすい(アーティストの育成支援) B 開催者が広く知人にDMを送信⇒新しい来客が道の駅等で買い物することも期待できる。	1 道の駅、等 合わせて利用
14	カルチャー教室	①各種カルチャー教室のスペース提供(防音室も) ②必要備品及び備品を収納するスペースも完備 ③講師は登録制 ④創作物を発表、展示、販売する常設ギャラリーを併設	A 良質な賑わいの創出 B 芸術文化交流の推進 C 左記④及び右記連携により、創作意欲及び吉田に再訪する機会を創出 D 電気・排熱供給	1 道の駅、等 合わせて利用 35 燻製器 燻製教室でも使用 36 石釜 ピザ教室、パン教室でも使用 37 釜炊場・もみがら炊飯 料理教室でも使用
15	環境図書室  埼玉県立川の博物館かわはくHP http://www.river-museum.jp/facility/arakawa.html	①動植物、生態系、生物多様性、地球温暖化、持続可能性、廃棄物、3Rなど、環境全般に関する書籍・図鑑・映像ソフトに特化した図書室を整備 ②テラス席の室外読書コーナーなどの工夫 ③市区町村レベルにおける環境関連蔵書の日本一を目指す。	A 地域のイメージアップに寄与 B 良質な賑わいの創出 C 環境に関する知的好奇心を満たす。 D 電気・排熱供給	1 道の駅、等 合わせて利用 7 環境NPOの事務所 実践的に活用 78 市民の森など各所 図鑑の持ち出し可

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
16	<p>歴史浪漫の里構想</p>  <p>東京都埋蔵文化センター http://www.tef.or.jp/maibun/investigation.jsp</p>	<p>①次期施設の建設に伴う文化財調査発掘物を地域の歴史と共に展示(関係市町が保有する文化財の展示・保管や、千葉県文化財センターの出先事務所の誘致も視野に) ②歴史的・文化的資産を活用した観光交流機能 ③土器を用いた食事体験 ④50年前、100年前などの食事体験 ⑤昔の農具を用いた農業体験</p>	<p>A 悠久の年月を実感 B 風土記を身近に。 C 栄町の県立房総風土記の丘との連携 D 歴史訪問・地勢学・郷土学に対する好奇心の受け皿</p>	<p>1 道の駅、等 合わせて利用</p>

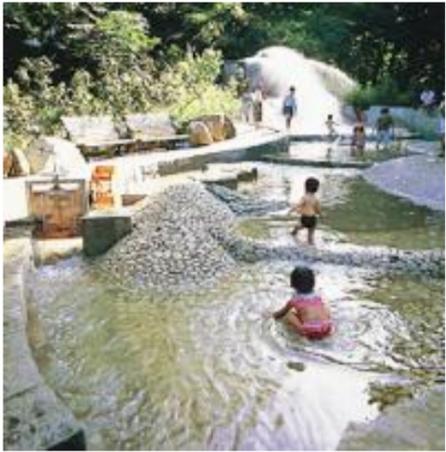
(6) 道の駅と一体（屋内）（保管関係）

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
17	サイクル駐輪場	<p>①個人所有の自転車を保管する倉庫を貸出し。 ②吉田を起点に各所へサイクリング ③メンテナンスに必要な備品及びスペースも用意 ④新たなサイクリングロードを提案</p>	<p>A 集合住宅で高額自転車を安心して保管することは困難 B サイクリング愛好者の賑わい。</p>	1 道の駅、等 合わせて利用
18	<p>レンタルサイクル レンタルスクーター レンタルセグウェイ</p> 	<p>①道の駅で自転車等のレンタル受付・返却 ②駅周辺の公共施設における自転車のレンタル受付・返却も検討</p> 	<p>A 里地里山への移動手段 B セグウェイの公道走行は規制緩和の方向 ※一定の要件で、7月から公道で走らせる実証実験が全国で実施可能となった。</p>  <p>File:Segway tour in heidi's village(4591578318 b1a9e6b527 o).jpg Wikimedia Commons https://commons.wikimedia.org/</p>	<p>主な目的地</p> <p>47 余暇・グルメ情報発信先 77 縁側カフェ 78 市民の森 79 森の畑 82 林間アスレチック 83 田んぼの自然公園 84 土水路脇の木道 88 小魚の釣堀 94 散策路コース・サイクリングコース</p>
19	アウトドア用具の倉庫	<p>①各家庭のアウトドア用具を収納する倉庫（専用ロッカー形式）を貸出し。 ②キャンプ及びバーベキュー関連用具を想定</p>	<p>A アウトドアライフの普及に寄与 B 集合住宅でアウトドア用具を保管することは困難な場合がある。 C 当該用具を吉田地区周辺で用いていただけに期待</p>	<p>33 バーベキュー場 用具の保管 34 キャンプ場 用具の保管</p>
20	カヌー類置場	<p>①印旛沼や新川で使用するカヌーの置場を整備</p>  	<p>A 水辺レジャーの普及に寄与 B 集合住宅でカヌー類を保管することは困難</p>	1 道の駅、等 合わせて利用

(7) 道の駅と一体（屋内）（実現可能性の高い夢の創出）

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
21	<p>屋内カーリング場</p>  <p>File:Team Aomori 2006.jpg Wikimedia Commons https://commons.wikimedia.org/</p>	<p>①カーリングの専用リンクを整備 ②周辺の学校及び企業にカーリング部の創設を打診（競技指導） ③米・野菜・生花等の出荷調整用の保冷庫を併設</p> <p>【役割分担】 町内会：施設運営受託 市 町：生涯スポーツとして振興を図る。 組 合：施設整備 学校等：競技指導、等</p>	<p>A 冬季オリンピック日本代表チームの育成を目標とした実現可能な夢の創出 B マスコミの露出度及び競技知名度が比較的高いものの関東地方に専用リンクは皆無（圧倒的なニッチ） C 地域名の広報効果に期待 D 生涯スポーツの選択肢の多様化 E 周辺住民が創部した企業に就職（競技生活） F 電気・排熱供給の効果大</p>	<p>1 道の駅、等 合わせて利用</p>

(8) 道の駅と一体(屋外)(余暇関係)

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
22	<p>大規模な花畑迷路</p> 	<p>①通年で花を楽しむ大規模な花畑迷路を整備 ②レンゲ、菜の花、ヒマワリ、コスモス、等</p>	<p>A 美観 B 集客力に期待 C 未利用地の暫定活用</p>	<p>1 道の駅、等 合わせて利用 58 煙突展望台 ビューポイント</p>
23	<p>ちびっこランド</p>  <p>国営備北丘陵公園HP http://www.bihoku-park.go.jp/feature_play.html</p>	<p>①各種遊具を基地的に配置した子供向けの遊戯場を整備 ②アスレチック的要素を取り入れる。</p>	<p>A 親子で遊ぶ。 B 子供達の歓声をもたらす効果</p>	<p>1 道の駅、等 合わせて利用</p>
24	<p>水遊びの池 (ジャブジャブ池)</p>  <p>東京都 http://www.kensetsu.metro.tokyo.jp/kouen/kouenannai/park/rinshinomori.html</p>	<p>①子供が水遊びできる浅い池、流水路、親水噴水、ミストシャワーなどを整備</p>	<p>A 親子で遊ぶ。 B 子供達の歓声をもたらす効果 C 涼の創出 D 温暖化による夏季の長期化</p>	<p>1 道の駅、等 合わせて利用</p>

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
25	ドッグラン 	①屋外の隔離スペースで、犬の引き綱をはずし自由に運動させる施設を整備 ②差別化を考慮すると、小型犬用の屋内施設も考えられる。	A 現代社会では家族の1人ともなる愛犬との触れ合い。 B 長時間滞在	1 道の駅、等 合わせて利用
26	イベント広場  <p>File:Hino Chuopark(Yokohama)01.JPG Wikimedia Commons https://commons.wikimedia.org/</p>	①各地域振興策の機能連携を考慮した場所にイベント広場を整備(花火を行うことの出来る場や、フリーマーケットの開催も視野に) ②通常時は、多目的広場として使用	A 多様な行事を継承している吉田区の地域性を考慮(今後、新たな行事が芽生える可能性も)	1 道の駅、等 合わせて利用 12 多目的研修室 屋内行事と屋外行事の棲み分け。 35/36 燻製器や石釜など イベントでも使用
27	サイクリング愛好者用の駐車場	①自宅保管の自転車を車に積んで吉田に赴きサイクリングする方の車について、道の駅等の駐車場の端部に専用の駐車場を整備(積み下ろしを考慮した比較的広いスペース)	A サイクリング愛好者の駐車場不足を解消 B サイクリング愛好者の賑わい。	1 道の駅、等 合わせて利用
28	ふれあい動物公園 	①屋外におけるタイワンリスの放し飼い(外周フェンスの工夫で可能)エリア内に、ポニー、ヤギ、ヒツジ、ウサギ、カピバラ、ハナジカ、アライグマ、マーラ、ミーアキャット、ガチョウ、フクロウなどの飼育が容易で接触安全性の高い小動物を飼育(一部はリス同様放し飼い) 	A 小動物とのふれあい(餌付け、ポニー乗馬等) B 癒し。 C 話題性 D 集客効果	1 道の駅、等 合わせて利用

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
29	<p>ダチョウ園</p> 	<p>①比較的広い隔離スペースでダチョウを放し飼い。</p>	<p>A 癒し。 B 話題性 C 集客効果</p>	<p>4 全国公募の外食店 食材として卵を利用</p>

(9) 道の駅と一体(屋外)(農業関係)

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
30	<p>もぎとり農園</p>  <p>余湖農園 HP http://yogonouen.co.jp/challenge-yasai.html</p>	<p>①野菜の収穫体験が手軽に出来る直売所 ②ハウス栽培も展開 ③長靴、手袋、ハサミなどを必要に応じて貸与</p> <p>※北海道 余湖農園では以下のような作物を栽培 ミニトマト、小松菜、青梗菜、ほうれん草、きゅうり、米なす、ピーマン、メロン、ゴーヤ、サニーレタス、とうきび、ズッキーニ、枝豆</p>	<p>A 収穫の喜びを提案 B 事業者が収穫・選別・梱包・陳列等を行う必要がないことによる高収益に期待</p>	<p>1 道の駅、等 合わせて利用 33 バーベキュー場 バーベキューの食材 42 食品残渣地域循環圏構想 堆肥の提供</p>
31	<p>クラインガルテン (日帰り型市民農園)</p>  <p>笠間市 HP http://www.city.kasama.lg.jp/page/page003035.html</p>	<p>①小区画の市民農園を整備 ②共有の休憩所と納屋を整備 ③農園内は一般来場者が自由に往来可 (公園的に見せる農園) ④年間契約者に農具貸出や栽培アドバイスを行う</p>	<p>A リピーターの確保(1回の作付で複数回の来園) B 自然・土とのふれあい(気軽な農業体験) C 利用者間の交流</p>	<p>1 道の駅、等 合わせて利用 33 バーベキュー場 バーベキューの食材 42 食品残渣地域循環圏構想 堆肥の提供</p>
32	<p>クラインガルテン (滞在型市民農園)</p>  <p>笠間市 HP http://www.city.kasama.lg.jp/page/page003035.html</p>	<p>①中区画の市民農園を整備 ②区画毎に簡易な宿泊棟を整備(トレーラーハウスも検討) ③農園内は一般来場者が自由に往来可 (公園的に見せる農園) ④年間契約者に栽培アドバイスを行う。 ⑤収穫物を宿泊棟前などで、一般来場者に販売可 ⑥近隣の学校に農業部の設立を打診</p>	<p>A リピーターの確保(1回の作付で複数回の来園) B 自然・土とのふれあい(本格的な農業体験) C 利用者間の交流 D イベント開催需要の増 E 話題性の提供</p>	<p>1 道の駅、等 合わせて利用 33 バーベキュー場 バーベキューの食材 42 食品残渣地域循環圏構想 堆肥の提供</p>

(10) 道の駅と一体（屋外）（アウトドアライフ関係）

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
33	<p>バーベキュー場</p>  <p>File:Grilling.jpg Wikimedia Commons https://commons.wikimedia.org/</p>	<p>①予約せずに手ぶらで利用できる簡単バーベキュー</p>	<p>A 交流・歓談の場</p>	<p>1 道の駅、等 合わせて利用 19 アウトドア用具の倉庫 用具の保管 26 イベント広場 イベントでも使用 30 もぎとり農園直売所 食材の購入 31/32 クラインガルテン 食材の確保 42 食品残渣地域循環圏構想 食品残渣を堆肥化</p>
34	<p>キャンプ場・オートキャンプ場</p> 	<p>①キャンプ場・オートキャンプ場を整備</p> 	<p>A 交流・歓談の場 B 早朝の谷津田散策に誘導</p>	<p>1 道の駅、等 合わせて利用 19 アウトドア用具の倉庫 用具の保管 26 イベント広場 イベントでも使用</p>
35	<p>燻製器</p>	<p>①来場者が自由に使える燻製器を提供 ②道の駅で購入したもののほか、持ち込み品を燻製にすることも歓迎</p>	<p>A 交流・歓談の場 B 食文化への寄与</p>	<p>1 道の駅、等 合わせて利用</p>
36	<p>石釜</p>  <p>File:Pizza-oven.jpg Wikimedia Commons https://commons.wikimedia.org/</p>	<p>①来場者が自由に使える石釜を提供 ②ピザやパン作り。</p> 	<p>A 交流・歓談の場 B 食文化への寄与</p>	<p>1 道の駅、等 合わせて利用 14 カルチャー教室 燻製教室でも使用 26 イベント広場 イベントでも使用</p>

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
37	釜炊場・もみがら炊飯	①来場者が自由に使える釜炊場等を提供 ②おにぎり（具はNo.8の開発商品等）として土産にさせていただくことも可	A 交流・歓談の場 B 食文化への寄与	1 道の駅、等 合わせて利用 14 カルチャー教室 料理教室でも使用 26 イベント広場 イベントでも使用
38	焚火場  File:焚き火花園村 PA060832.jpg Wikimedia Commons https://commons.wikimedia.org/	①安全に焚火をすることの出来る場所を提供 ②焼き芋なども可 ③直火バーベキューも可	A 交流・歓談の場 B 都市生活者には非日常体験 C 一般的な規制を緩和した差別化	1 道の駅、等 合わせて利用 26 イベント広場 イベントでも使用 79 薪の生産 薪の利用
39	パラグライダー・パラモーター  File:Paragliding St Ouen's Bay, Jersey.jpg Wikimedia Commons https://commons.wikimedia.org/	①パラグライダー（動力なし）とパラモーター（動力有り）の離発着所を台地上に整備	A スカイスポーツの普及を促進 B レジャーの多様化 C 話題性	1 道の駅、等 合わせて利用

(11) 道の駅と一体（屋外）（利用に応じて地域通貨を付与する施設）

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
40	<p>EV 充電ステーション</p>  <p>新潟市HP http://www.city.niigata.lg.jp/kurashi/kanryo/ev/evcharge.html</p>	<p>①ハイブリットカー、電気自動車の充電ステーションを整備 ②水素燃料ステーションの併設も検討</p>	<p>A 充電料金が実質無料であることによるリピーター確保 B 充電中に地域振興策施設を利用 C 電気供給</p>	<p>43 地域通貨 充電料金と同額程度の地域通貨を付与</p>
41	<p>温水洗車場</p> 	<p>①温水による洗車場を整備</p>		<p>1 道の駅、等 合わせて利用 43 地域通貨 使用代金と同額程度の地域通貨を付与</p>
42	<p>食品残渣 地域循環圏構想</p>	<p>①スーパー等の事業所から発生する食品残渣を戸別回収し堆肥化（最新の堆肥化施設を整備） ②堆肥は農家や生産組合等へ廉価販売 ③堆肥を購入した農家等が生産した農作物を①の事業者等に斡旋（以後ループ） ④環境省の補助制度有</p>	<p>A 農作物の販売先確保 B 雇用の創出 C 右記連携により、吉田に赴く機会を創出 D 次期施設規模の縮小 E 循環型社会形成に寄与</p>	<p>各種農業関係 農園で堆肥を使用 1 道の駅 食品残渣を堆肥化 4 全国公募による外食店 食品残渣を堆肥化 33 バーベキュー場 食品残渣を堆肥化 43 地域通貨 印西地区内に居住する方が家庭系の生ごみを持ち込んでいただいた際、重量に応じて地域通貨を付与 (焼却コスト-堆肥化コスト=付与額)</p>

(12) 道の駅と一体 (ソフト関係)

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
43	<p>プレミアム地域通貨</p>  <p>印西市HP http://www.city.inzai.lg.jp/0000004111.html</p>	<p>①概要 1,200円分の地域通貨を1,000円(一例)で一般販売し、地域振興策として展開する各種事業等への支払いに充ていただく。 また、No.40のEV充電ステーション、No.41の温水洗車場、No.42の食品残渣地域循環圏構想の生ごみ持ち込みの利用などでも付与する。</p> <p>②上記差金(200円)の主な財源 No.50の排熱利用事業者からの負担金などが考えられる。</p> <p>③流通範囲 地域振興策として展開する各事業だけにとどまらず、No.45の余暇・グルメ情報の発信先も含んで流通させる。</p> <p>④換金 加盟事業者は換金することを可能とする。</p> <p>【役割分担】 町内会：地域通貨の管理、暮らしの観光(各種行事野一部)の実施に伴う負担金の支払い。 市 町：— 組 合：生ごみの持ち込み重量に応じた負担金の支払い。 熱利用事業者：経営規模に応じた負担金の支払い。</p>	<p>A 地域経済の積極的な活性化策 B 地域振興策各事業に対する消費者の抱え込み。 C 流動性の低い地域通貨を流通させることで、地域の価値を地域内に滞留させ、経済力の強い地域への価値流出を防ぐ。 D 地域名のPR効果に期待 E 地域振興策を継続展開するモチベーション維持 F 暮らしの観光(各種行事)に対する経済的な価値を創出</p>	<p>各地域振興策と複合的に連携</p>
44	<p>町内会ホームページ</p>  <p>藤沢市HP http://www.city.fujisawa.kanagawa.jp/jitsi-s2/kurashi/shimin/jichikai/homepage/index.html</p>	<p>①町内会のホームページを作成 ②農作物の通販コンテンツも兼ねる。 ③本ホームページは、関係市町と組合のホームページ(トップページ)にリンクさせる。</p>	<p>A 地域のイメージアップに寄与 B 農作物の販売路開拓 C 地域コミュニケーションの更なる向上</p>	<p>各地域振興策と複合的に連携</p>

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
45	施設整備記録映画  墨田区HP http://www.city.sumida.lg.jp/tower/skytree_seityouki/okujyou2/index.html	①用地検討委員会の設置から稼働開始に至るまでの歴史的資料、定点観測画像、映像記録及び周辺住民の皆様や関係者へのインタビューなどをドキュメンタリー番組的に纏めた短編映画を制作 ②周辺住民の皆様にも多数登場していただく。 ③印西地区内の企業や店舗などのCMを挟み、広告収入と娯楽的要素も取り入れる。(定期的にCMを入れ替え) ④稼働開始後の視察受け入れの際や、道の駅などで上映	A 地域のイメージアップに寄与 B 話題性の提供 C 視察受け入れの促進 D 周辺住民の皆様のご労苦に酬いる。	1道の駅 上映
46	地域の魅力紹介映像 (周辺)	①地域振興策、地域の魅力、余暇スポット等を短時間の映像で紹介 ②映像構成は、情報番組のイメージ ③周辺住民の皆様にも多数登場していただく。 ④稼働開始後の視察受け入れの際や、道の駅などで上映 ⑤都心部の鉄道内ビジョンでの放映	A 地域のイメージアップに寄与 B 話題性の提供 C 視察受け入れの促進 D 来場者を各施設や周辺地域にも誘導 E 視察者の再訪に期待	各地域振興策と複合的に連携
47	余暇・グルメ情報発信拠点構想 (広域)	①展開する地域振興策の各施設等だけではなく、印西地区及び近接する八千代市の北部を含めた広域エリアにおける余暇・グルメ情報も含めて情報発信する。 ②情報発信方法は、道の駅における案内や、町内会ホームページなど。	A 地域振興策関連施設の利用者は、車による来場がほとんどであることを前提 B 広域エリアの地域資産を積極活用 C 利用者の立場で考えると「行政界」や「地域振興策関連施設か否か」などの線引きはナンセンス D 広域エリアで「おもてなし」を展開	各地域振興策と複合的に連携
48	暮らしの観光(各種行事)  File:Paddy field -Japan.jpg Wikimedia Commons https://commons.wikimedia.org/	①農作業の手伝いなどの労力提供行事 ②収穫祭や焼き芋祭りなどの交流行事 ③自然観察イベントなどの学習行事 ④里山ウォーキングなどの健康増進行事 ⑤里山駅伝などのスポーツ行事 ⑥散乱ごみ清掃イベントなどのボランティア行事 ⑦草木染めなどの体験行事 ⑧写真や風景画などの芸術行事 ※外部ブレーンを取り入れた観光協議会の設立も視野に。 ※成田国際空港に近いロケーションを活かし、 トランジット 旅客の受け入れも視野に。	A 吉田地区に赴く動機(ソフト面) B 四季の実感 C 左記の①②⑦などは、地域住民の皆様が「暮らしの学芸員」「おもてなしの学芸員」として活躍及び雇用創出が期待される。	1道の駅、等 合わせて利用 43 地域通貨 ボランティア等の行事は、参加者に地域通貨を付与 75 御神輿修理 地域のお祭り 81 鳥類の巣箱 巣箱の作製及び管理

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
49	管理業務等の受託	①町内会が会社組織等を設立し、各種管理業務を受託 ②平岡自然公園事業の例 受託業務 受付、施設内清掃、樹木管理、夜間警備、等 年商 約 7,000 万円 株主配当 年 1 割（資本金 1,000 万円）	A 地域還元 B 雇用の創出	各地域振興策と複合的に連携

(13) 排熱等の周辺利用

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
50	<p>排熱利用事業者の誘致</p>   <p>日本養鰻漁業協同組合 http://www.wbs.ne.jp/bt/nichimanren/</p>  <p>農林水産省 http://www.maff.go.jp/j/pr/aff/1002/spe1_02.html</p>  <p>省エネ型の施設園芸を目指して (H25.12 農林水産省)</p>	<p>【概要】</p> <p>①用地提供、電気・排熱供給、地元雇用、地域通貨負担金等の条件を示して、全国から事業者を公募（業種を限定しない）</p> <p>②資本金は町内会も一部出資（町内会も株主配当を得る）</p> <p>③排熱は、町内会が設立する受皿会社が排熱利用事業者へ販売</p> <p>【想定事業者】</p> <p>①魚類等の養殖 うなぎ、フグ、マグロ、すっぽん、海老、上海蟹、熱帯魚、等</p> <p>②野菜工場（人工照明・水耕栽培・無農薬） レタス、グリーンリーフ、サンチュ、水菜、春菊、三つ葉、ペパーミント、ルッコラ、各種キノコ、等</p> <p>③温室ハウス（野菜類） トマト、キュウリ、トウモロコシ、イチゴ、コゴミ、ギョウジャニンニク、サンショウ、ラン、等</p> <p>④温室ハウス（南国フルーツ類） バナナ、パパイヤ、マンゴー、アボカド、パッションフルーツ、ドラゴンフルーツ、レモン、スターフルーツ、アテモヤ、ホワイトサポテ、ミラクルフルーツ、ジャボチカバ、グアバ、パイナップル、アセロラ、フェイジョア、シークァーサー、カカオ、アーモンド、コーヒー、アロエ、等</p> <p>※野菜工場やハウスには、熱や電気だけでなく、清掃工場の燃焼工程等で発生するCO₂を供給することで、栽培を促進する試みも実施されている</p> <p>⑤冷室ハウス リンゴ、サクランボ、洋ナシ、ベリー類、夏イチゴ、等</p> <p>※排熱は、冷熱（低温熱）として利用することも可能</p> <p>⑥冷熱を利用した倉庫 米の冷温貯蔵、食品の冷蔵倉庫、冷凍庫等</p> <p>⑦各種施設 競走馬の調教施設（温水プール）、製造工場、美術館、介護つき老人ホーム、等</p> <p>⑧各種訓練所・学校 潜水土、スキューバダイビング、等</p> <p>【役割分担】</p> <p>町内会：事業者を公募、一部出資、事業者へ電気・排熱を供給、事業者へ労働力の提供</p> <p>市 町：—</p> <p>組 合：用地買収、用地を事業者へ提供（賃借）、町内会へ電気・排熱供給の権利を提供</p> <p>事業者：経営、地域通貨負担金の支払い</p>	<p>A 地域活性化の核となる事業の1つ。</p> <p>B 電気・排熱供給の効果大</p> <p>C 安定的な収益に期待</p> <p>D 施設見学</p>	<p>1 道の駅 商品を販売</p> <p>4 全国公募の外食店 食材を提供</p> <p>8 商品開発（1） 原材料を提供</p> <p>9 商品開発（2） 原材料を提供</p> <p>10 商品開発（3） 原材料を提供</p> <p>43 地域通貨 プレミアム分の財源の1つ。</p>

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
51	排熱利用事業の経営	<p>①No.50の排熱利用事業者の誘致で掲げる事業を町内会で経営する。</p> <p>②業種によっては、農業法人の設立も視野に。</p>	<p>A 地域活性化の核となる事業の1つ。</p> <p>B 電気・排熱供給の効果大</p> <p>C 地域が持つ営農ノウハウの活用</p> <p>D 大きな収益に期待</p> <p>E 地域の自活</p> <p>F 施設見学</p>	排熱利用事業者の誘致の連携に順ずる

(14) 排熱等の外部供給

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
5 2	トランスヒートコンテナ	①次期中間処理施設から生まれる熱を特殊な容器に充填し、近隣の公共施設、病院、オフィスビルなどに運搬販売 ②販売は町内会が行う。	A 地域還元	
5 3	メタンガスの地域供給	①可燃廃棄物の中間処理方式について、焼却方式と合わせメタンガス化施設を併設する場合は、生成されたガスを地域に供給する。 ②プロパンガスのようにガスボンベによるオフライン供給が可能	A 地域還元	
5 4	排熱供給（泉カントリー倶楽部）	①次期中間処理施設から生まれる排熱を泉カントリー倶楽部へ配管供給	A 地域還元	
5 5	可搬式蓄電池  エネサーブ(株)HP http://www.eneserve.co.jp/syoene04.html	①次期中間処理施設で発電した電力を移動式蓄電池（電気自動車等のイメージ）に蓄電 ②イベント時等に会場で利用、又は貸し出す ③非常用電源としての利用 ④災害時の在宅用医療機器の非常電源としての利用	A 地域還元 B 災害時の非常電源	
5 6	給食センター 	①印西地区内の学校給食センターを整備 ②排熱等の供給 ※既存施設の建て替え計画とのすり合わせが必要となることから、本件は長期的な検討を要す。	A 電気・排熱供給の効果大 B 食品残渣の効率的な処理 C 環境学習と食育の融合 D 雇用創出	

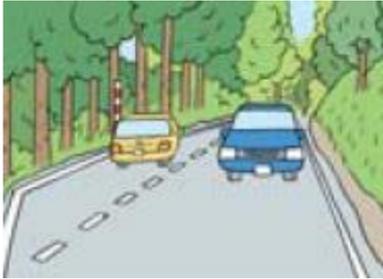
(15) 次期中間処理施設の機能の活用

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
57	猛禽類の営巣場	①煙突の壁面を加工し、猛禽類の営巣場を設置 ②煙突内部からマジックミラーにより観察	A 環境学習の一環 B 施設の機能を有効活用 C 施設のマスコット・シンボル	
58	煙突展望台  ※現施設煙突から吉田区方面を撮影	①煙突の最上部に展望スペースを整備 ②煙突内部の階段で上り下り。 ③階段脇に、ごみの発生から安全な排気を放出するまでの一連の処理体系をパネル説明（階段を上りながら環境学習）	A 施設の機能を有効活用 B 一般住民が到達できる印西地区の屋外最高地点 C 圧倒的な景観	1 道の駅、等 合わせて利用 22 大規模な花畑迷路 ビューポイント
59	屋外クライミング  File:Climbing-wall.jpg Wikimedia Commons https://commons.wikimedia.org/	①清掃工場の壁面にクライミング場を整備	A 山岳競技の振興 B 施設の機能を有効活用 C 近隣の類似施設（屋内）との差別化 D 爽快な見晴らし。	1 道の駅、等 合わせて利用

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
60	防災拠点化構想	<p>①激甚災害時における電源及び給水喪失時であっても、次期中間処理施設は通常操業（発電を含む）できる強靱性を有していること活かし、広域避難所の整備と合わせ、自衛隊等の救援活動（入浴支援・給食支援を含む）の拠点化を図る。</p> <p>②連携できる主な機能と設備 道の駅 → 大規模駐車場・食料 サンセットスパ&リゾート → 風呂 クラインガルテン → 宿泊棟</p>	<p>A 防災意識の高まりに応える。 B 安全・安心の実感</p>	
61	調整池の活用 	<p>①調整池をビオトープ的に整備し、オープンスペースとするなど活用を図る。</p>	<p>A 環境学習、等</p>	<p>1 道の駅、等 合わせて利用</p>

2. 集落で展開

(1) 地域還元 (インフラ整備関係)

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
6 2	水道整備	①地域に公共水道を供給	A 生活利便性の向上 B 既存本管の連結 (松崎工業団地・印旛西部公園) C 老朽化している吉田区内の簡易水道の代替機能	
6 3	下水道整備	①地域に公共下水道を整備	A 生活利便性の向上	
6 4	管理負担の大きい印西市道の付け替え  ※大雨による冠水状況	①泉カントリー倶楽部脇の側道 (印西市道) の廃道及び代替道路の新設	A 地域還元	
6 5	道路整備 (待避所)  広島県HP https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hiroshimeroad/saiseikairyuu.html	①狭隘な集落内道路及び農道の各所に車両の待避所を整備	A 車両の交互通行障害を解消 B 全線拡幅と比較し、景観に与える影響が少ない。 C 全線拡幅とは異なり、多路線・広範囲における整備が可能 D 全線拡幅とは異なり、車速の増加を招かない。	
6 6	道路の危険箇所修繕 	①歩道を含む既存道路の段差や急傾斜などの危険箇所を修繕 	A 事故防止	

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
67	カーブミラー  防犯まちづくり関係省庁協議会 http://www.mlit.go.jp/common/001051008.pdf	①必要に応じて見通しの悪い交差点等にカーブミラーを設置	A 事故防止	
68	ガードレール 	①必要に応じて道路隣接地と高低差が大きい道路にガードレールを設置 ②ガードレールは、木材で化粧するなどし、里山景観に配慮	A 事故防止	
69	雨水排水路の整備	①元吉田グラウンド脇の未整備排水路の整備	A 地域還元	
70	防犯灯  神奈川県 http://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/house/renkeimanual/bouhan.pdf	① 必要に応じて適宜防犯灯を設置 ② LEDへの切替 ③ 太陽光発電等による独立電源	A 防犯	71 防犯監視カメラ 相乗効果を図る。
71	防犯監視カメラ  ※吉田区内の谷津田に設置されている固定監視カメラ	①各所に防犯監視カメラを設置	A ゲリラ的な不法投棄をはじめとする各種犯罪行為の抑止と摘発支援 B 里地里山の価値低下（ごみ散乱）を抑止 C 安全安心の実感 D 防犯対策	70 防犯灯 相乗効果を図る。

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
72	印西市ふれあいバス路線の延伸	①現状の南ルート（循環：印西牧の原駅→高花→木刈→CN中央駅→松崎→印西牧の原駅）について、吉田区へ延伸させる。 ②オンデマンド交通の検討も視野に。	A 交通弱者対策（特に買い物難民） B 地域振興策の利用者増 C 次期中間処理施設の見学者増	

(2) 地域還元（その他）

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
73	地域振興施設の無料化	①サンセットスパ&リゾート等の有料施設について、関係地域住民は無料で利用できる。	A 地域還元	主な無料化の対象 2 サンセットスパ&リゾート 13 ギャラリースペース 21 屋内カーリング場 40 EV充電ステーション 41 温水洗車場 88 小魚の釣堀
74	Uターン・Iターン助成	①Uターン・Iターン希望者に対する住宅の斡旋、就職先の紹介等 ②移転費用の助成 ③移住支援情報の提供（メール、郵便等） ④企業と連携した割引サービス等 （山口 UJI ターンパスポート制度では、UJI ターン者に付与されるパスポートを見せると、連携企業から引越代割引、ローン金利優遇、新車購入オプション付与等を受けられる。）	A 外に出た地域出身者が戻りやすい環境を整備 B 若い人にとって魅力ある定住環境づくり。	各種産業振興
75	御神輿修理（2基） 	①吉田区が所有する御神輿の修理	A 地域還元 B 吉田区の文化財保護 C 伝統継承の支援	48 暮らしの観光 地域のお祭り

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
76	<p>自主防災への支援</p>  <p>File:KENWOOD TH-79.JPG Wikimedia Commons https://commons.wikimedia.org/</p>	<p>①吉田区内全域をカバーする能力を持つ防災無線機（トランシーバー）を4台提供</p>	A 災害対策	
77	<p>縁側カフェ</p>  <p>おおさわ振興会HP http://tsunagari-osawa.com/engawa_cafe</p>	<p>①周辺民家の縁側で茶類の飲料を提供 （協力していただける周辺住民の方々を募る）</p> <p>②開催頻度は、協力者が負担とならない程度</p> <p>③多少の対価を得る。</p>  <p>未来住まい方会議HP http://yadokari.net/engawa/16235/</p>	<p>A 地域間及び世代間の交流、ふれあいの場</p> <p>B 故郷のおもてなし、癒しの休息</p> <p>C 農作物直売のお得意様確保</p> <p>D 里地里山への誘導</p>	<p>1 道の駅、等 合わせて利用</p> <p>18 レンタルサイクル等 赴く手段</p>

3. 里地里山で展開（本項の取り組みは、千葉県里山情報バンク等を活用し、保全管理等を希望するNPO等の団体を募ることを基本とする）

(1) 自然公園的整備（森）

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
78	<p>市民の森構想</p>  <p>四街道プレーパークどんぐりの森「どんぐり通信」 http://www.dongurinomori.net/blogn/</p>	<p>①一般開放する山林（既存林）の環境整備 ②環境学習だけにとどまらないレジャー的な活用も推進（ハンモック広場やツリーハウスなど） ③カブトムシとクワガタの生息環境を再生（落葉堆肥と倒木の確保、等） ④管理団体に年間活動資金を提供 ⑤地元の小中学生に苗木を育ててもらい、里山に植樹。または里山で育てた木を卒業時にプレゼント</p>  <p>※ツリーハウスのイメージ写真</p>	<p>A 豊かな自然のPR効果に期待 B 環境学習の拠点現場 C 里山荒廃の防止 D 地元や地域環境への愛着の醸成 E 里山への関心を高める。</p>	<p>1 道の駅、等 合わせて利用 15 環境図書館 図鑑の持ち出し可 18 レンタルサイクル等 赴く手段 79 森の畑構想 一体的に整備 82 林間アスレチック 一体的に整備 94 散策路コース コース内に配置</p>
79	<p>森の畑構想</p> 	<p>①山林農業の創出 ②タケノコ、山栗、クルミ、アケビ、桑、木苺、山葡萄、マタタビ、ビワ、イチジク、ブルーベリー、サンショウ、ミョウガ、ワラビ、ゼンマイ、コゴミ、タラ、フキ、各種キノコ、オオナルコユリ、ギョウジャニンニク、トチバニンジンなどを栽培 ③ミツバチの飼育（ハチミツの採取） ④既存林の活用のほか、新たな森の畑も創出 ⑤一般観察路も整備 ⑥収穫体験イベントも開催 ⑦たけのこや竹を使った商品（食器、炭等）の開発</p>	<p>A 豊かな自然のPR効果に期待 B 環境学習の拠点現場 C 里山荒廃の防止、里山の原風景の復刻・創出 D 里山の生産力の再発見 E 里山への関心を高める。 F たけのこ、竹関連製品などの販売による収益 G 害獣対策（イノシシ等）</p>	<p>1 道の駅、等 合わせて利用 4 全国公募による外食店 栽培品目を販売 8 商品開発（1） 原材料を提供 9 商品開発（2） 原材料を提供 10 商品開発（3） 原材料を提供 18 レンタルサイクル等 赴く手段 78 市民の森構想 一体的に整備 94 散策路コース コース内に配置</p>

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
80	薪の生産  File:Axt zum spalten.jpg Wikimedia Commons https://commons.wikimedia.org/	①薪の生産 (伐採、玉切り、薪割、乾燥) ※森林整備、林業振興の意味合いが強い ※薪利用(販売先)の醸成、CO ₂ 削減効果等と合わせて実施している地域が多い	A 間伐を進めるモチベーションの確保 B 里山の生産力の再発見 C 乾燥中の美観 D 里山荒廃の防止	36 石釜 薪を販売 38 焚火場 薪を販売
81	鳥類の巣箱  File:Sparrow perching on birdhouse nest.jpg, Wikimedia Commons https://commons.wikimedia.org/	①鳥類の巣箱を各所に設置	A 環境学習の一環 B バードウォッチング	48 暮らしの観光(各種行事) 巣箱の作製及び管理 94 散策路コース コース内に配置
82	林間アスレチック  国営ひたち海浜公園 http://hitachikaihin.jp/spot/林間アスレチック広場.html	①里山内に高低差を活かしたアスレチックポイント(林間滑り台なども含む)を整備 ②地域の高低差を活かしたスリルに特化  ※林間滑り台のイメージ写真	A 親子で遊ぶ。 B 自然への興味のきっかけ。 C 安全なスリル	1 道の駅、等 合わせて利用 18 レンタルサイクル等 赴く手段 78 市民の森構想 一体的に整備

(2) 自然公園的整備 (谷津田)

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
83	田んぼの自然公園	①耕作に支障を来さない範囲で、谷津田を自然公園的に保全整備(虫生地との再生と観察場を含む)	A 豊かな自然のPR効果に期待 B 環境学習の拠点現場 C 農産物のブランド化への寄与	1 道の駅 合わせて利用 18 レンタルサイクル等 赴く手段 84 土水路脇に木道 自然公園散策路の1つ。 94 散策路コース コース内に配置
84	土水路脇に木道 	①水生動植物の観察を目的とし、土水路脇に木道を整備	A 環境学習の一環 B 生きものとのふれあい。 C 散策者の視点場の多様化	18 レンタルサイクル等 赴く手段 83 田んぼの自然公園 自然公園散策の1つ。 94 散策路コース コース内に配置
85	イチゴの畦 (谷津田)	①道路脇の畦にイチゴ等を生い茂らす。 ②道端で誰でも収穫	A 雑草の抑制効果に期待(2年目で効果を発揮した事例あり) B 美観の創出 C 米のブランド化に寄与	89 企業米 田んぼの保全・美観創出 90 一口オーナー米 田んぼの保全・美観創出 91 十坪家庭田園 田んぼの保全・美観創出

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
86	<p>里山トイレ</p>  <p>環境環境技術実証事業 http://www.env.go.jp/policy/etv/field/f01/p3.html</p>	<p>①谷津田等に公衆トイレを整備 ②バイオトイレ等環境への配慮</p>	<p>A 安心して里山遊び・里山学習 B 安心して農作業</p>	<p>谷津田周辺で展開する地域振興策と複合的に連携</p>

(3) 水辺の創出・活用

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
87	<p>川魚等の養殖 (遊休田)</p>  <p>高橋振興対策協議会 ブログ http://blogs.yahoo.co.jp/frontier_fy/4312928.html</p>	<p>①ホンモロコ、モクズガニ、フナ、ナマズ、ドジョウ、スジエビ、シジミなどを養殖</p> <p>※兵庫県豊岡市の高橋地区において、過疎化対策・地域活性化の観点から遊休田を活用し、ホンモロコの養殖を開始。</p>	<p>A 半分仕事・半分遊び (遊び場の創出) B 米ぬかの活用 (餌) C 米のブランド化に寄与 D 耕作放棄地の解消</p>	<p>1 道の駅 養殖魚等を販売 4 全国公募による外食店 養殖魚等を食材として販売 8 商品開発 (1) 養殖魚等を原材料として販売 10 商品開発 (3) 養殖魚等を原材料として提供</p>
88	<p>小魚の釣堀 (遊休田)</p> 	<p>①地域に生息しているタナゴ、クチボソ、ドジョウなどの小魚の釣り堀を整備</p> <p>②ビオトープの手法を取り入れ、昔の溜池環境を創出</p> <p>③水生昆虫の観察場としても活用</p> <p>④小規模な里山カフェや、昼寝のできる東屋などの併設も検討 (受付機能)</p>	<p>A 親子で遊ぶ (遊び場の創出) B 自然への興味のきっかけ。 C 米のブランド化に寄与 D 耕作放棄地の解消</p>	<p>1 道の駅、等 合わせて利用 18 レンタルサイクル等 赴く手段 94 散策路コース コース内に配置</p>

(4) オーナー制関係 (オーナー制は、下記以外にも相当数のプランが考えられる)

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
89	企業米	<p>【大まかな流れ】</p> <p>①田のオーナーを企業から募る。 ↓ ②農家が栽培 (社員の農作業体験有り) ↓ ③企業名や田園写真の入ったオリジナル米袋に詰める。 ↓ ④納品 ↓ ⑤企業が社員用のほか贈答品 (お歳暮等) としても使用</p>	<p>A 遊休田の再生 B 農作業体験による賑わいの創出 C 米の販売ルートの多様化 D 耕作放棄地の解消</p>  <p>※建設候補地付近の耕作放棄地例</p>	<p>1 道の駅、等 合わせて利用 42 食品残渣地域循環圏構想 堆肥の提供 85 イチゴの畦 田んぼの保全・美観創出</p>
90	1口オーナー米	<p>【大まかな流れ】</p> <p>①予め、品種、栽培方法、農作業体験の内容を公表し、1口オーナーを募る。 ↓ ②農家が栽培 (農作業体験有り) ↓ ③口数に応じて納品</p>	<p>A 遊休田の再生 B 農作業体験による賑わいの創出 C 米の販売ルートの多様化 D 耕作放棄地の解消</p>	<p>1 道の駅、等 合わせて利用 42 食品残渣地域循環圏構想 堆肥の提供 85 イチゴの畦 田んぼの保全・美観創出</p>
91	<p>十坪家庭田園</p>  <p>※区割り線はイメージ</p>	<p>【大まかな流れ】</p> <p>①田を十坪に細分区画する。 ↓ ②区画毎にオーナーを募る。 ↓ ③オーナーが栽培・収穫 (農家の補助有り)</p>	<p>A 遊休田の再生・耕作放棄地の解消 B 左記③による賑わいの創出 C 左記③により、吉田に赴く機会を創出 D 体験レベルにとどめない。 E 米の販売ルートの多様化</p>	<p>1 道の駅、等 合わせて利用 42 食品残渣地域循環圏構想 堆肥の提供 85 イチゴの畦 田んぼの保全・美観創出</p>

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
92	<p>棚田・棚畑・棚花畑</p>  <p>File:Tanada00.jpg Wikimedia Commons https://commons.wikimedia.org/</p>	<p>①建設候補地が位置する台地の東端の急傾斜地に棚田等を整備 ②市民オーナーを募集</p>	<p>A 自然との触れ合いの場 B 良好な景観を創出 C 現状における急傾斜地の崩落対策も兼ねる。 D 耕作放棄地の解消</p>	<p>42 食品残渣地域循環圏構想 堆肥の提供 94 散策路コース コース内に配置</p>

(5) 散策関係

No.	地域振興策	概要	狙い	連携
93	里山ジョギングロード	<p>①吉田区と岩戸区を跨いで広がる広大な谷津田の縁辺道路を里山ジョギングロードとして設定 ②著名ランナーを男女複数名招待し、設定コースの走行タイムを公表</p>	<p>A 差別化が図られるジョギングロードを提案 B 左記②による話題性と自身の走行タイムとの比較に対する興味により、多数の利用を期待 C 里地里山への誘導</p>	<p>1 道の駅、等 合わせて利用</p>
94	<p>散策路コース・サイクリングコース (ウォーキングマップの作成)</p>  <p>武蔵野コッツウォルズ http://www.musashino-cotswolds.jp/ 武蔵野コッツウォルズとは-1/</p>	<p>①周辺の各駅と吉田地区間のお勧め散策路コースを設定し、イラストマップを作成 ②コース中に里地里山、歴史的文化的資産が豊富 ③アスファルト道だけではなく、未舗装の里道や、山間路も案内 ④多機能化が進む携帯電話のGPS機能を活かし、コース案内のほか、自然環境や歴史的文化的資産などの説明を行うアプリケーションソフトを開発 ⑤歩いてしか行けない道（民家の庭、牧場の中等）なども、所有者の許可を得て掲載</p>	<p>A 差別化が図られる散策コースを提案 B 自然や歴史を学びながら楽しく散策 C 左記③により、一部はトレイルランニング(起伏のある山間路でランニング)のコースとしても活用可 D 地域の魅力を再発見 E 新たな観光資源の創出 F 里地里山への誘導（新たなファンを増やす）</p>	<p>各地域振興策と複合的に連携</p>

地域振興策の概略事業スキーム

1. 事業スキームの概要

以下に示す主要地域振興策の事業スキームを検討します。

- (1) 道の駅
- (2) 排熱利用事業
- (3) インフラ整備
- (4) 自然公園的整備

施設整備を伴う事業のスキームは、事業実施において「設置者」と「運営管理者」を誰が担うかを定めることと考えます。

上記4つの地域振興策に係る施設の設置者及び運営管理者は、表1-1に示すとおり公共が設置し民間が運営管理する場合（道の駅、自然公園的整備）と、設置と運営がいずれも民間の場合（排熱利用事業）と、設置と運営がいずれも公共となる場合（インフラ整備）が考えられます。

表1-1 地域振興策に係る施設の設置者及び運営管理者ならびに周辺住民の関与選択肢

項目\振興策	道の駅 (建設候補地のある台地)	排熱利用事業 (建設候補地のある台地)	インフラ整備 (集落)	自然公園的整備 (里地里山)
設置者 (整備主体)	公共	民間	公共	公共
運営管理者	民間 (指定管理者)	民間	公共	民間 (NPO等の団体)
周辺住民の 関与(選択肢) ※排熱利用 事業のア)及 びイ)は、両 方を同時展 開することも 可能	ア)道の駅全体の 運営管理を行う 指定管理者とし て、組合または 株式会社を設立 する。(図2-1) イ)道の駅の一部の 運営管理を行う 組織として、組合 または株式会社 を設立する。(指 定管理者は別 途)(図2-2)	ア)排熱利用権の 受皿組織として、 組合または株式 会社を設立し、 公募した排熱利 用事業者から排 熱利用料を徴収 する。(図2-3) イ)排熱利用事業を 周辺住民自らが 経営する組織と して、組合または 株式会社を設立 する。(図2-4)	ア)インフラ 等を公共 側で整備 し、周辺住 民は直接 的なサー ビス受益 者となる。 (図2-5)	ア)自然公園的 整備を行う対 象地を設置者 及び運営管理 者へ提供す る。(図2-6)

2. 各主要地域振興策の概略事業スキーム

(1) 道の駅の概略事業スキーム及び周辺住民の関与の選択肢

①道の駅全体の運営管理を行う指定管理者として、組合または株式会社を設立するスキーム『表 1-1 道の駅のア』

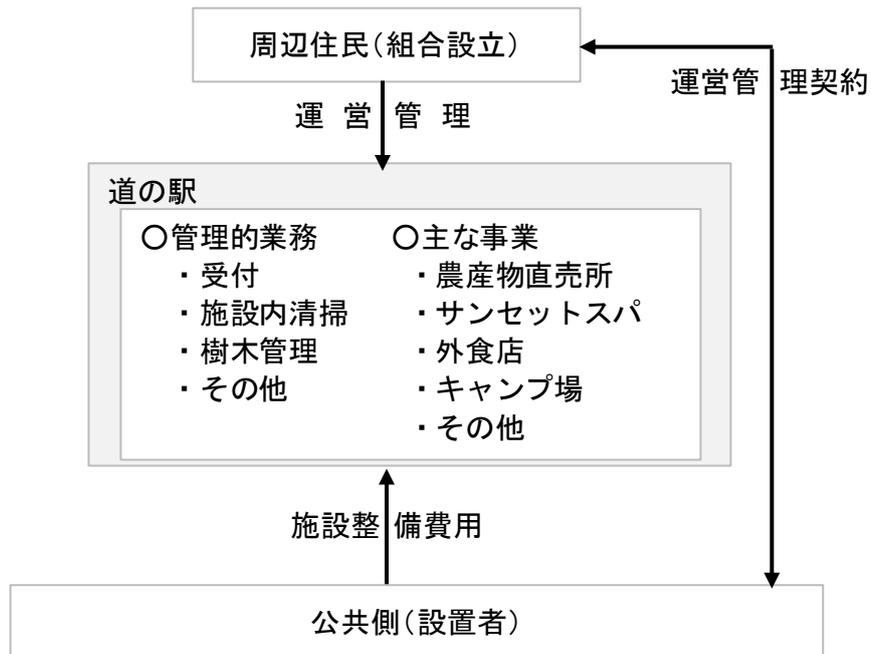


図 2-1

②道の駅の一部の運営管理を行う組織として、組合または株式会社を設立する事業スキーム（指定管理者は別途）『表 1-1 道の駅のイ』』

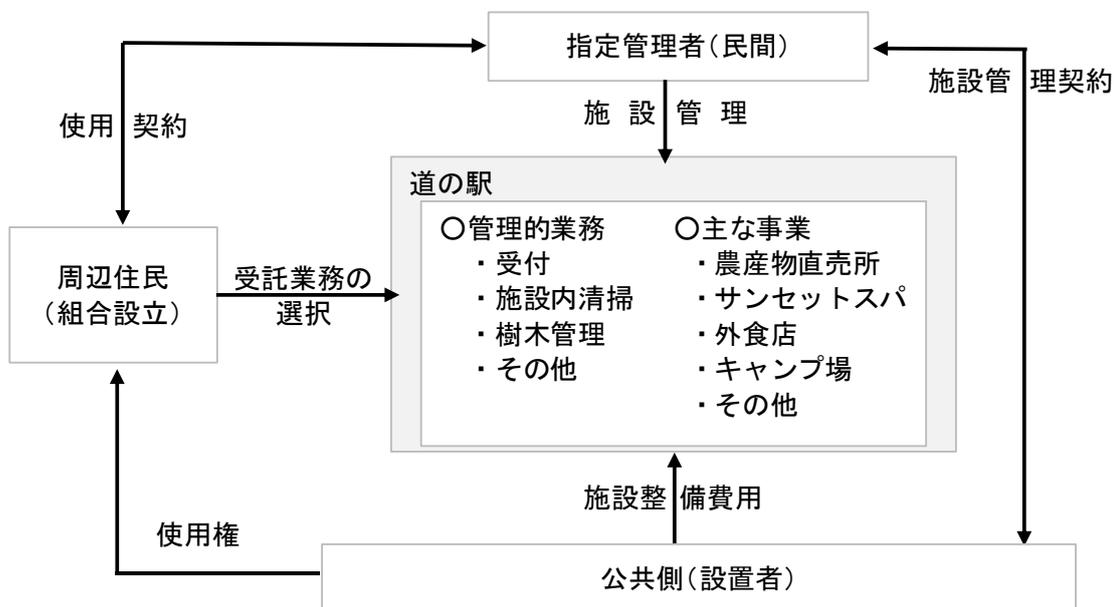


図 2-2

(2) 排熱利用事業の概略事業スキーム及び周辺住民の関与の選択肢

①排熱利用権の受皿組織として、組合または株式会社を設立し、公募した排熱利用事業者から排熱利用料を徴収するスキーム『表1-1 排熱利用事業のア)』

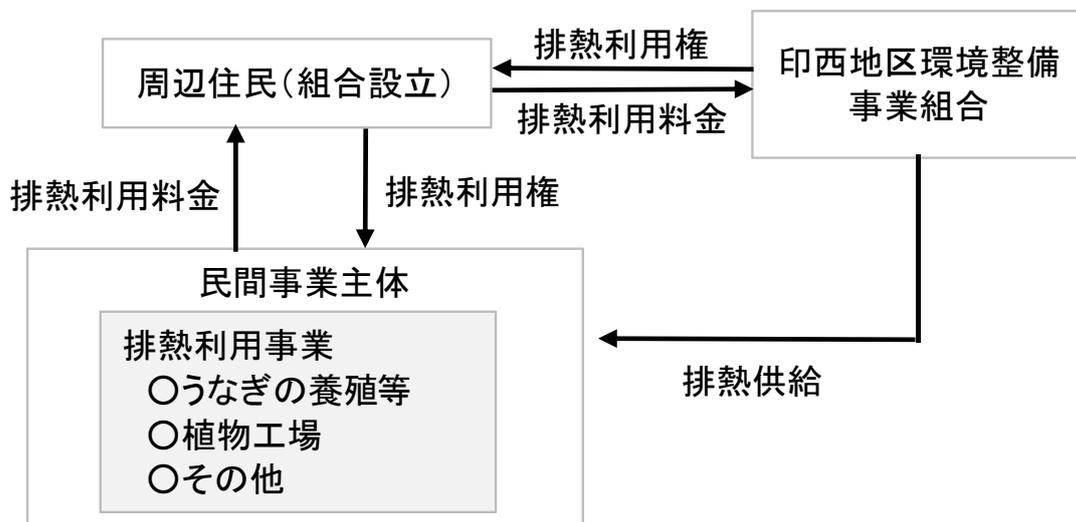


図 2-3

②排熱利用事業を周辺住民自らが経営する組織として、組合または株式会社を設立するスキーム『表1-1 排熱利用事業のイ)』

※排熱利用施設の整備費に関する公共側の負担は、今後の協議事項

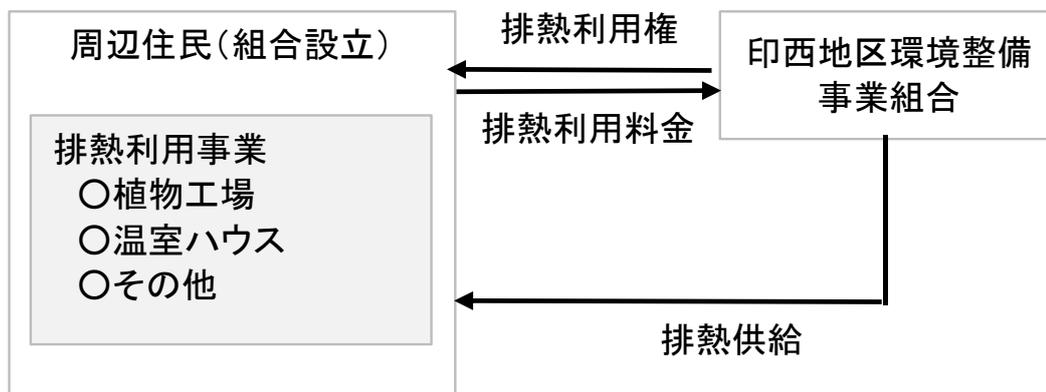


図 2-4

(3) インフラ整備の事業スキーム及び周辺住民の関与の選択肢

①インフラ等を公共側で整備し、周辺住民は直接的なサービス受益者となる事業スキーム『表 1-1 インフラ整備のア)』

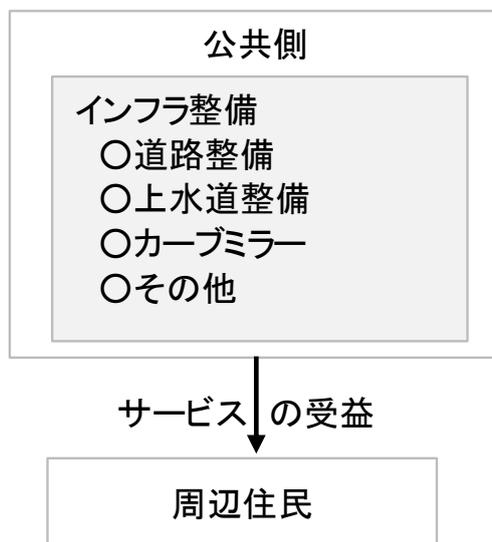


図 2-5

(4) 自然公園的整備の概略事業スキーム及び周辺住民の関与の選択肢

①自然公園的整備を行う対象地を設置者及び運営管理者へ提供するスキーム 『表 1-1 自然公園的整備のア)』

※組合が設置者となる場合は、現組合同規約（共同処理する事務）の一部改正が必要となる可能性がある。

※自然公園的整備を展開する用地(里地里山)の提供方法は今後の協議事項

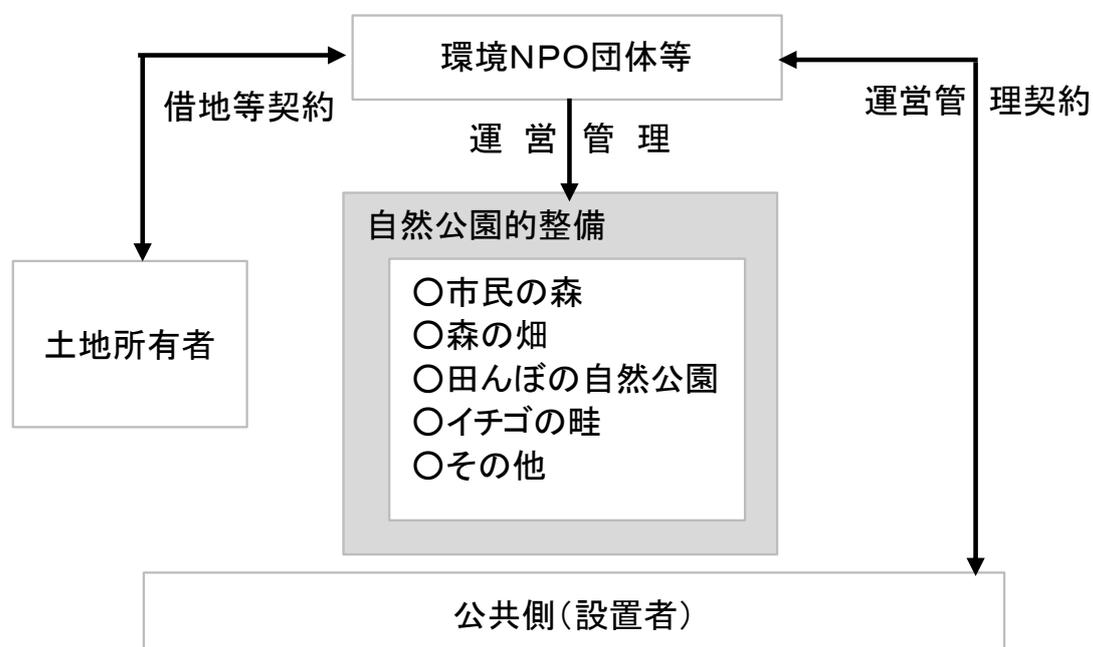


図 2-6

地域振興策の展開スケジュール

前提事項

- A. 次の点については、地域振興策検討委員会の答申後、地域住民と組合との協議により決定する。（平成28年度に整備協定を締結予定）
- ・実際に展開する地域振興策の選択
 - ・施設等の規模
 - ・地域振興策を展開するために必要となる用地の位置及び範囲
 - ・その他、基本計画レベルの事項一式
- B. 台地で地域振興策を展開するために必要となる用地は、次期施設用地と同時期（H28～H29）に買収することを基本とする。ただし、所得税の控除事務の関係で買収時期を延伸せざるを得ない可能性も有す。
- C. 台地で展開する地域振興策は、環境影響評価（アセス）の対象となる場合を有す。その場合、次期施設のアセス（H30～H35）と同時期に実施する。
- D. 台地で展開する地域振興策を次期施設の稼働開始前に供用開始すると次の問題が生じる。よって、次期施設の稼働開始後に供用開始することを基本とする。
- ・電気及び排熱が供給されない状況での運営となる。また、排熱等の供給を前提としない地域振興策であっても、核施設である道の駅が供用開始されないと取り組みの効果（主に相乗効果・連携効果）が得られない。
 - ・近接地で次期施設工事中及び工事車両が往来する状況での運営となる。
 - ・円滑な次期施設工事を図るために、周辺用地（買収済みの地域振興策用地）を資材置き場及び詰所などとして使用する可能性を有す。
- E. 関係市町における財政負担の平準化及び国庫補助等の積極活用の点から、各種地域振興策の供用開始時期について、延伸又はD.の記述に関らず前倒しを検討する可能性を有す。
- F. 下記展開スケジュールの「先行準備」等は、道の駅の供用開始と同時に相乗効果を発揮したいことを表す。（芝、花畑、野菜の育成など）

1. 建設候補地のある台地で展開

(1) 道の駅本体（核となる施設）

No.	地域振興策	年度											
		28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39
1	道の駅	先行テスト・基本計画			詳細計画→管理組織の設立→工事発注準備						工事・雇用準備		供用

(2) 道の駅と一体（屋内）（余暇関係）

No.	地域振興策	年度											
		28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39
2	サンセットスパ&リゾート	基本計画			詳細計画→管理組織の設立→工事発注準備						工事・雇用準備		供用
3	地域住民サロン	基本計画			詳細計画→管理組織の設立→工事発注準備						工事		供用

(3) 道の駅と一体（屋内）（公募関係）

No.	地域振興策	年度											
		28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39
4	全国公募による外食店	基本計画			詳細計画→管理組織の設立→工事発注準備						工事・公募・選定		供用
5	ベンチャー企業の事務所	基本計画			詳細計画→管理組織の設立→工事発注準備						工事・公募・選定		供用
6	小規模な多目的店舗	基本計画			詳細計画→管理組織の設立→工事発注準備						工事・公募・選定		供用
7	環境NPOの事務所	基本計画			詳細計画→管理組織の設立→工事発注準備						工事・公募・選定		供用

(4) 道の駅と一体(屋内) (商品開発関係)

No.	地域振興策	年度											
		28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39
8	(1) お土産・通販可能な食品	基本計画			詳細設計→管理組織の設立→先行商品開発→工事発注準備							工事	供用
9	(2) スナック系(ご当地メニュー)	基本計画			詳細設計→管理組織の設立→先行商品開発→工事発注準備							工事	供用
10	(3) 食事(ご当地メニュー)	基本計画			詳細設計→管理組織の設立→先行商品開発→工事発注準備							工事	供用
11	(4) 酒類(ご当地メニュー)	基本計画			詳細設計→管理組織の設立→先行商品開発→工事発注準備							工事	供用

(5) 道の駅と一体(屋内) (学習・芸術・文化関係)

No.	地域振興策	年度											
		28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39
12	多目的研修室	基本計画			詳細計画→管理組織の設立→工事発注準備							工事	供用
13	ギャラリースペース	基本計画			詳細計画→管理組織の設立→工事発注準備							工事	供用
14	カルチャー教室	基本計画			詳細計画→管理組織の設立→工事発注準備							工事	供用
15	環境図書室	基本計画			詳細計画→管理組織の設立→工事発注準備							工事・図書購入	供用
16	歴史浪漫の里構想	関係機関協議→基本計画			詳細計画→管理組織の設立→工事発注準備							工事	供用

(6) 道の駅と一体(屋内) (保管関係)

No.	地域振興策	年度											
		28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39
17	サイクル駐輪場	基本計画			詳細計画→管理組織の設立→工事発注準備							工事	供用
18	レンタルサイクル等	基本計画			詳細計画→管理組織の設立→工事発注準備							工事	供用
19	アウトドア用具の倉庫	基本計画			詳細計画→管理組織の設立→工事発注準備							工事	供用
20	カヌー類置場	基本計画			詳細計画→管理組織の設立→工事発注準備							工事	供用

(7) 道の駅と一体(屋内) (実現可能性の高い夢の創出)

No.	地域振興策	年度											
		28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39
21	屋内カーリング場	基本計画			詳細計画→管理組織の設立→指導団体の選定→工事発注準備							工事	供用

(8) 道の駅と一体(屋外) (余暇関係)

No.	地域振興策	年度												
		28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
22	大規模な花畑迷路	基本計画			詳細計画→管理組織の設立→工事発注準備							工事	先行整備	供用
23	ちびっこランド	基本計画			詳細計画→管理組織の設立→工事発注準備							工事	供用	
24	水遊びの池	基本計画			詳細計画→管理組織の設立→工事発注準備							工事	供用	
25	ドッグラン	基本計画			詳細計画→管理組織の設立→工事発注準備							工事	先行整備	供用
26	イベント広場	基本計画			詳細計画→管理組織の設立→工事発注準備							工事	先行整備	供用
27	サイクリング愛好者用の駐車場	基本計画			詳細計画→管理組織の設立→工事発注準備							工事	供用	
28	ふれあい動物公園	基本計画			詳細計画→管理組織の設立→先行飼育→工事発注準備							工事	先行整備	供用
29	ダチョウ園	基本計画			詳細計画→管理組織の設立→先行飼育→工事発注準備							工事	先行整備	供用

(9) 道の駅と一体(屋外) (農業関係)

No.	地域振興策	年度												
		28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
30	もぎとり農園	基本計画			詳細計画→管理組織の設立→工事発注準備							工事	先行整備	供用
31	クラインガルテン(日帰り型)	基本計画			詳細計画→管理組織の設立→工事発注準備→利用者募集							工事	先行供用	
32	クラインガルテン(滞在型)	基本計画			詳細計画→管理組織の設立→工事発注準備→利用者募集							工事	先行供用	

(10) 道の駅と一体（屋外）（アウトドアライフ関係）

No.	地域振興策	年度												
		28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
33	バーベキュー場	基本計画			詳細計画→管理組織の設立→工事発注準備							工事	先行整備	供用
34	キャンプ場・オートキャンプ場	基本計画			詳細計画→管理組織の設立→工事発注準備							工事	先行整備	供用
35	燻製器	基本計画			詳細計画→管理組織の設立→工事発注準備							工事		供用
36	石釜	基本計画			詳細計画→管理組織の設立→工事発注準備							工事		供用
37	釜炊場・もみがら炊飯	基本計画			詳細計画→管理組織の設立→工事発注準備							工事		供用
38	焚火場	基本計画			詳細計画→管理組織の設立→工事発注準備							工事		供用
39	パラグライダー・パラモーター	基本計画			詳細計画→管理組織の設立→工事発注準備							工事		供用

(11) 道の駅と一体（屋外）（利用に応じて地域通貨を付与する施設）

No.	地域振興策	年度												
		28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
40	E V充電ステーション	基本計画			詳細計画→管理組織の設立→工事発注準備							工事		供用
41	温水洗車場	基本計画			詳細計画→管理組織の設立→工事発注準備							工事		供用
42	食品残渣地域循環構想	基本計画			詳細計画→堆肥化事業者との契約準備							契約・工事		供用

(12) 道の駅と一体（ソフト関係）

No.	地域振興策	年度												
		28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
43	プレミアム地域通貨	基本計画			詳細計画→管理組織の設立→制度設計→協力店舗等の開拓									供用
44	町内会ホームページ	基本計画	供用	適宜コンテンツ等を拡充										
45	施設整備記録映画	基本計画	計画段階から撮影開始→詳細計画								編集	供用		
46	地域の魅力紹介映像	基本計画			詳細計画					撮影	編集	供用		
47	余暇・グルメ情報発信拠点構想	基本計画			詳細計画→管理組織の設立→協力店舗等の開拓								供用	
48	暮らしの観光（各種行事）	基本計画			詳細計画→管理組織の設立→各種行事の企画案を抽出→協力者確保								供用	
49	管理業務等の受託	基本計画			詳細計画→管理組織の設立→受託業務の決定→雇用準備								供用	

(13) 排熱等の周辺利用

No.	地域振興策	年度												
		28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
50	排熱利用事業者の誘致	基本計画			詳細計画→受皿組織の設立→公募条件の決定					公募→選定	工事		供用	
51	排熱利用事業の経営	基本計画			詳細計画→経営組織の設立							工事・雇用準備		供用

(14) 排熱等の外部供給

No.	地域振興策	年度													
		28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	
52	トランスヒートコンテナ	基本計画→供給先の検討			詳細計画→受皿組織の設立				契約	次期施設側工事・供給側工事					供用
53	メタンガスの地域供給	基本計画			詳細計画→受皿組織の設立				次期施設側工事・供給側工事					供用	
54	排熱供給（泉カントリー倶楽部）	基本計画			詳細計画→受皿組織の設立				契約	次期施設側工事・供給側工事					供用
55	可搬式蓄電池	基本計画			詳細計画				次期施設側工事・蓄電池購入					供用	
56	給食センター	長期的な検討課題（既存施設の建て替え計画とのすり合わせが必要）													

(15) 次期中間処理施設の機能の活用

No.	地域振興策	年度												
		28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
57	猛禽類の営巣場	詳細計画（基本計画は平成28年度中に策定予定）							次期施設側工事					供用
58	煙突展望台	詳細計画（基本計画は平成28年度中に策定予定）							次期施設側工事					供用
59	屋外クライミング	詳細計画（基本計画は平成28年度中に策定予定）							次期施設側工事					供用
60	防災拠点化構想	詳細計画（基本計画は平成28年度中に策定予定）							次期施設側工事					供用
61	調整池の活用	詳細計画（基本計画は平成28年度中に策定予定）							次期施設側工事					供用

2. 集落で展開

(1) 地域還元（インフラ整備関係）

No.	地域振興策	年度								
		28	29	30	31	32	～38	39	40	
62	水道整備	基本計画→境界確定→詳細計画		工事			供用			
63	下水道整備	基本計画→境界確定→詳細計画		工事			供用			
64	管理負担の大きい印西市道の付け替え	基本計画→境界確定→詳細計画		廃道手続き→用地買収→工事			供用			
65	道路整備（待避所）	基本計画→境界確定→詳細計画		用地買収→工事	供用					
66	道路の危険箇所修繕	基本計画→境界確定→詳細計画		工事	供用					
67	カーブミラー	基本計画→境界確定→工事		供用						
68	ガードレール	基本計画→境界確定→工事		供用						
69	雨水排水路の整備	基本計画→境界確定→詳細計画		工事	供用					
70	防犯灯	基本計画→境界確定→工事		供用						
71	防犯監視カメラ	基本計画→境界確定→工事		供用						
72	印西市ふれあいバス路線の延伸	ルート検討								供用

(2) 地域還元（その他）

No.	地域振興策	年度													
		28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	
73	地域振興施設の無料化	無料化の対象施設を決定（基本的には平成28年度に締結を予定している整備協定に明記する）													供用
74	Uターン・Iターン助成	基本計画			詳細計画→制度設計										供用
75	御神輿修理（2基）	基本計画		修理											
76	自主防災への支援（防災無線機）	基本計画	購入												
77	縁側カフェ	基本計画			詳細計画→協力者確保								供用		

3. 里地里山で展開

(1) 自然公園的整備 (森)

No.	地域振興策	年度												
		28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
78	市民の森構想	基本計画		NPO公募→選定	詳細計画									事業を展開
79	森の畑構想	基本計画		NPO公募→選定	詳細計画									事業を展開
80	薪の生産	基本計画		NPO公募→選定	詳細計画									事業を展開
81	鳥類の巣箱	基本計画		NPO公募→選定	詳細計画									事業を展開
82	林間アスレチック	基本計画		NPO公募→選定	詳細計画	工事								事業を展開

(2) 自然公園的整備 (谷津田)

No.	地域振興策	年度												
		28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
83	田んぼの自然公園	基本計画		NPO公募→選定	詳細計画									事業を展開
84	土水路脇に木道	基本計画		NPO公募→選定	詳細計画	工事								事業を展開
85	イチゴの畦	基本計画		NPO公募→選定	詳細計画									事業を展開
86	里山トイレ	基本計画		NPO公募→選定	詳細計画	工事								事業を展開

(3) 水辺の創出・活用

No.	地域振興策	年度												
		28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
87	川魚等の養殖	基本計画		NPO公募→選定	詳細計画	工事								事業を展開
88	小魚の釣堀	基本計画		NPO公募→選定	詳細計画	工事								事業を展開

(4) オーナー制関係

No.	地域振興策	年度												
		28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
89	企業米	基本計画		NPO公募→選定	詳細計画									事業を展開
90	1口オーナー米	基本計画		NPO公募→選定	詳細計画									事業を展開
91	十坪家庭田園	基本計画		NPO公募→選定	詳細計画									事業を展開
92	棚田・棚畑・棚花畑	基本計画		NPO公募→選定	詳細計画	工事								事業を展開

(5) 散策関係

No.	地域振興策	年度												
		28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
93	里山ジョギングロード	基本計画		NPO公募→選定	詳細計画									事業を展開
94	散策路コース・サイクリングコース	基本計画		NPO公募→選定	詳細計画									事業を展開

先進地視察先リスト

1. 視察の目的

集客施設としての機能、排熱の有効利用、農業振興、地域との調和等の観点から、先進的、特徴的な事例から今後の地域振興策へのヒントを得るため先進地視察を行います。

上記の観点と委員意見を反映した視察先候補として、次頁以降に 11 件挙げています。

2. 視察先を選定する上での諸条件

- ・日曜開催を基本とします（視察先の事情も考慮）。
- ・組合からの日帰りバス圏内であることを基本とします。
- ・予定時間内に印西クリーンセンターまでの往復が可能であれば、複数施設の視察も可能です。
- ・周辺住民の同行も可能とします（人数制限あり）。

3. 視察先候補

3-1. 笠間クラインガルテン

(1) 概要

①場所：茨城県笠間市本戸 4258

②園内機能と利用条件

○宿泊施設付き市民農園

- ・全50区画（一般用：49区画、身体障害者対応型：1区画）
- ・年間利用料：40万円/区画
- ・基本的には、3組以上のグループでの共同利用
- ・利用機関は1年単位（4月～翌3月）、最長5年間の更新が可能

○日帰り市民農園

- ・全50区画
- ・年間利用料：1万円/区画（備え付けの農機具使用は無料）
- ・個人利用可能
- ・利用機関は1年単位（4月～翌3月）、最長5年間の更新が可能



(2) ホームページ

笠間クラインガルテン：<http://www.kasama-kg.jp/>

3-2. 農林水産省 植物工場 実証・展示・研修事業 千葉大学拠点

(1) 概要

①場所：国立大学法人 千葉大学 環境健康フィールド科学センター
千葉県柏市柏の葉6丁目2番1号

HPより

千葉大学は、農林水産省による「モデルハウス型植物工場実証・展示・研修事業」の拠点として採択され、実施に向けて本格的な活動を開始しております。

この事業を通じて、植物工場に関心を抱いている関係企業・研究機関・生産者団体・普及機関等と更なる連携を深め、産業及び地域経済の発展に寄与すべく活動をしてまいります。

(2) 視察コース

○講義付き見学コース

植物工場見学に講義が付いたコースです。

見学は太陽光型、人工光型、選果・出荷施設等を一巡します。

見学の前後に資料を配布し、講義を行います。

※所要時間：1時間30分～2時間程度

※受付人数：各回40名まで

※講師：千葉大学名誉教授、千葉大学教授



(3) ホームページ

農林水産省 植物工場 実証・展示・研修事業 千葉大学拠点

<http://www.fc.chiba-u.jp/plant-factory/>

3-3. アーバンファーム (株)パソナ農援隊

(1) 概要

①場所：東京都千代田区大手町 2-6-4



(2) 視察コース

A：植物工場の今（入門編）レディーメイド

植物工場のタイプと養液栽培、その歴史など、この講座で植物工場の仕組みや最新の実例を学ぶ。最近話題の植物工場とは？ どんなメリットがあるの？ そう思われた方必見！

B：吉田区スペシャル（研修は、要望に沿いオーダーメイドできる）

排熱最大限有効活用と吉田区の実情に合わせた地域振興、農業振興をセットに考えて見る。

(3) ホームページ

パソナ農援隊：<http://www.pasona-nouentai.co.jp/urban-farm/urban-farm-class.php>

3-4. 城南島飼料化センター (株)アルフォ

(1) 概要

①場所：東京都大田区城南島3丁目3番2号

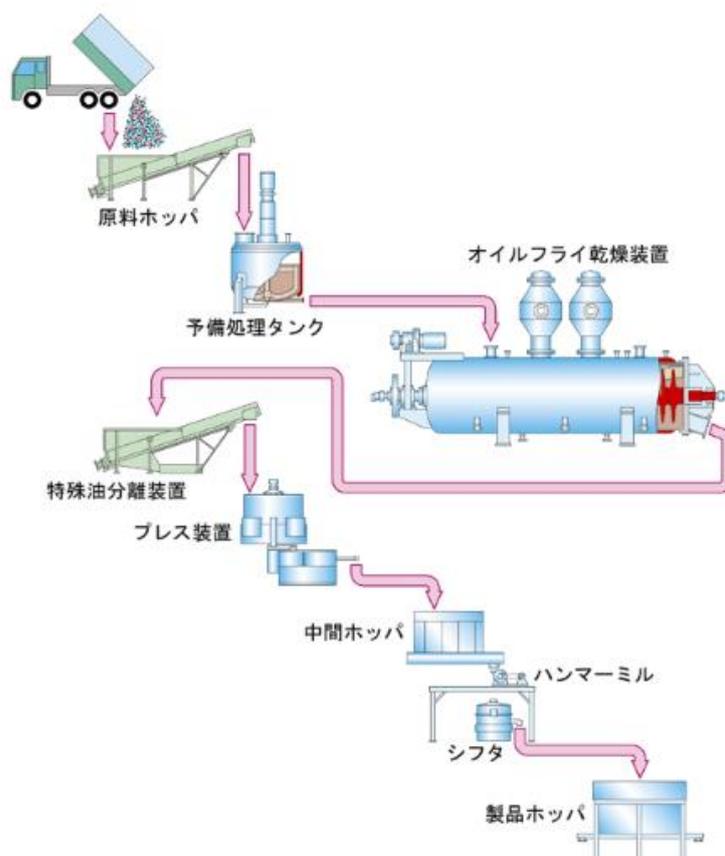
②営業種目：配合飼料原料の製造

③受け入れ企業：金融機関、商業施設、
各学校給食等、約1,000ヶ所

④納入先：日本配合飼料

⑤処理能力：168t/日

⑥飼肥料製造量：30t/日



(2) ホームページ

(株)アルフォ：<http://www.alfoco.jp/equipment/>

3-5. 齊藤農園

(1) 概要

①場所：船橋市

(2) 生産状況

高度自動化ミツバ栽培。

光や温度を完全制御する、独自に開発した自動化ラインなどによって「ミツバの18期作」を実現。

2000坪の温室でミツバを水耕栽培している。1日当たりの出荷量は700～800ケース。



(3) 関連 URL (日経ビジネスオンライン)

<http://business.nikkeibp.co.jp/article/topics/20080804/167098/>

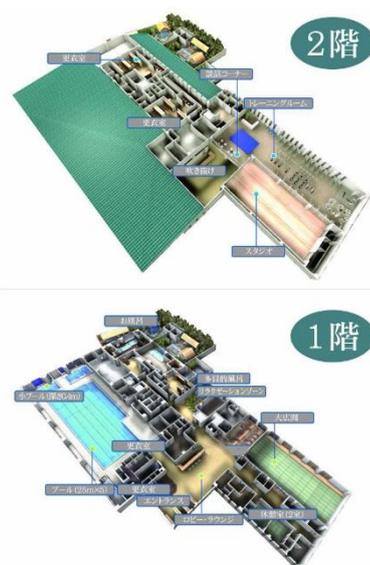
3-6. 佐野市 みかも余熱利用施設 みかもリフレッシュセンター

(1) 概要

① 場所：栃木県佐野市町谷町 1126-6

② 主要設備

温水プール（25m×5、小プール）、温浴施設、トレーニングルーム、スタジオ、休憩室、談話コーナーなど



(2) ごみ処理施設の概要

① 処理能力：128t/日（64t/日×2 炉）

② 処理方式：流動床式ガス化溶融炉

③ 竣 工：平成 19 年 3 月

④ 発 電：1,990kW（環境省ホームページより）



(3) ホームページ

① みかもリフレッシュセンターHP

<http://www.konamisportsandlife.co.jp/trust/mikamo/index.html>

② 佐野市HP

<http://city.sano.lg.jp/kakuka/yonetsu/index.html>

3-7. 市川市 クリーンスパ市川

(1) 概要

① 場所：千葉県市川市上妙典 1554 番地

② 主要設備

天然温泉（源泉掛け流し）、温水プール（25m×8、子供プール、レジャープール）、スタジオ・ジム、レストラン、宴会用大広間、リラクゼーションルームなど



(2) ごみ処理施設の概要

① 処理能力：600t/日 (200t/日×3 炉)

② 処理方式：ストーカ式焼却炉

③ 工 期：平成2年9月～平成6年3月

④ 発 電：7,300kW



(3) ホームページ

① クリーンスパ市川

<http://www.cleanspa.jp/qa.html>

② 市川市クリーンセンター

<http://www.city.ichikawa.lg.jp/env08/1111000005.html>

3-8. 埼玉県 児玉郡市広域市町村圏組合 湯かっこ

(1) 概要

① 場所：埼玉県本庄市東五十子 167-3

② 主要設備

温水プール（25m×5、幼児プール）、温浴施設、大広間、リラクゼーションラウンジ、飲食店、ゲームコーナーなど



温浴施設



温水プール



大広間

(2) ごみ処理施設の概要

① 処理能力：228t/日（76t/日×3 炉）

② 処理方式：ストーカ式焼却炉

③ 操 業：平成12年4月

④ 発 電：最大2,400kW



(3) ホームページ

①湯かっこ

<http://www.shisetsu.jp/yukakko/>

②児玉郡市広域市町村圏組合

<http://www.kodamakouiki.jp/jigyougaiyou/yonetu.html>

3-9. 越谷市 越谷市農業技術センター

(1) 概要

- ① 場所：埼玉県越谷市増森 1-69
- ② 主要設備
農業技術センター温室棟や研究棟など



首都圏近郊という地理的条件を最大限に活かし、収益性の高い効率的で安定的な農業経営者や農業後継者を育成するため、平成 22 年度から「都市型農業経営者育成支援事業」を開始。

この事業は、観光農園等の施設園芸経営を目指す農家の青年後継者や農業生産法人の社員経験者等を対象に、センターの施設を活用して、農作物の栽培技術ほか、経営手法や販売などの各種の実習訓練を実施している。

(2) ごみ処理施設の概要

- ① 処理能力：800t/日（200t/日×4 炉）
- ② 処理方式：全連続燃焼式機械炉
- ③ 竣 工：平成 7 年 9 月
- ④ 発 電： 定格出力 12, 000kW×2



○その他熱供給先

- ・社会福祉法人施設「憩いの里」：温水
- ・越谷市立老人福祉センター「ゆりのき荘」：温水、電力
- ・「越谷市民プール」：温水、電力

(3) ホームページ

① 越谷市

http://www.city.koshigaya.saitama.jp/shisetsu/nogyokanren/nogyogi_jutsucenter.html

② 東埼玉資源環境組合

<http://www.reuse.or.jp/environment03.html>

3-11. トヨタ元町工場

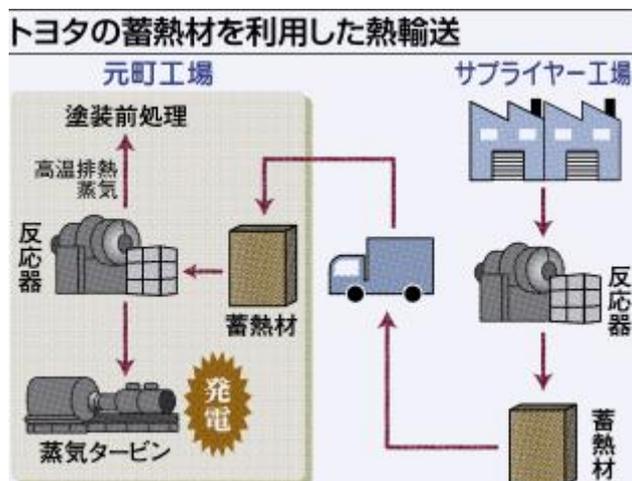
(1) 概要

① 場所：愛知県豊田市元町1

② 日刊工業新聞記事：<http://www.nikkan.co.jp/news/nkx0420150612aaau.html>

トヨタ自動車はサプライヤーの工場から排熱を回収して運び、自社の元町工場（愛知県豊田市）で使う熱輸送の実証事業を始めた。捨てられている排熱を発電や生産に利用し、燃料使用を減らす。試運転を兼ねた実証で蒸気生成に要するエネルギーを11%低減する効果を確認した。本格実証で課題を洗い出し、将来は複数の工場が熱を融通し合って工業団地全体のエネルギー使用を低減するスマートコミュニティを目指す。1社でのエネルギー削減が手詰まりとなる中、複数の工場の連携が新たな省エネの余地を探し出す突破口となりそうだ。

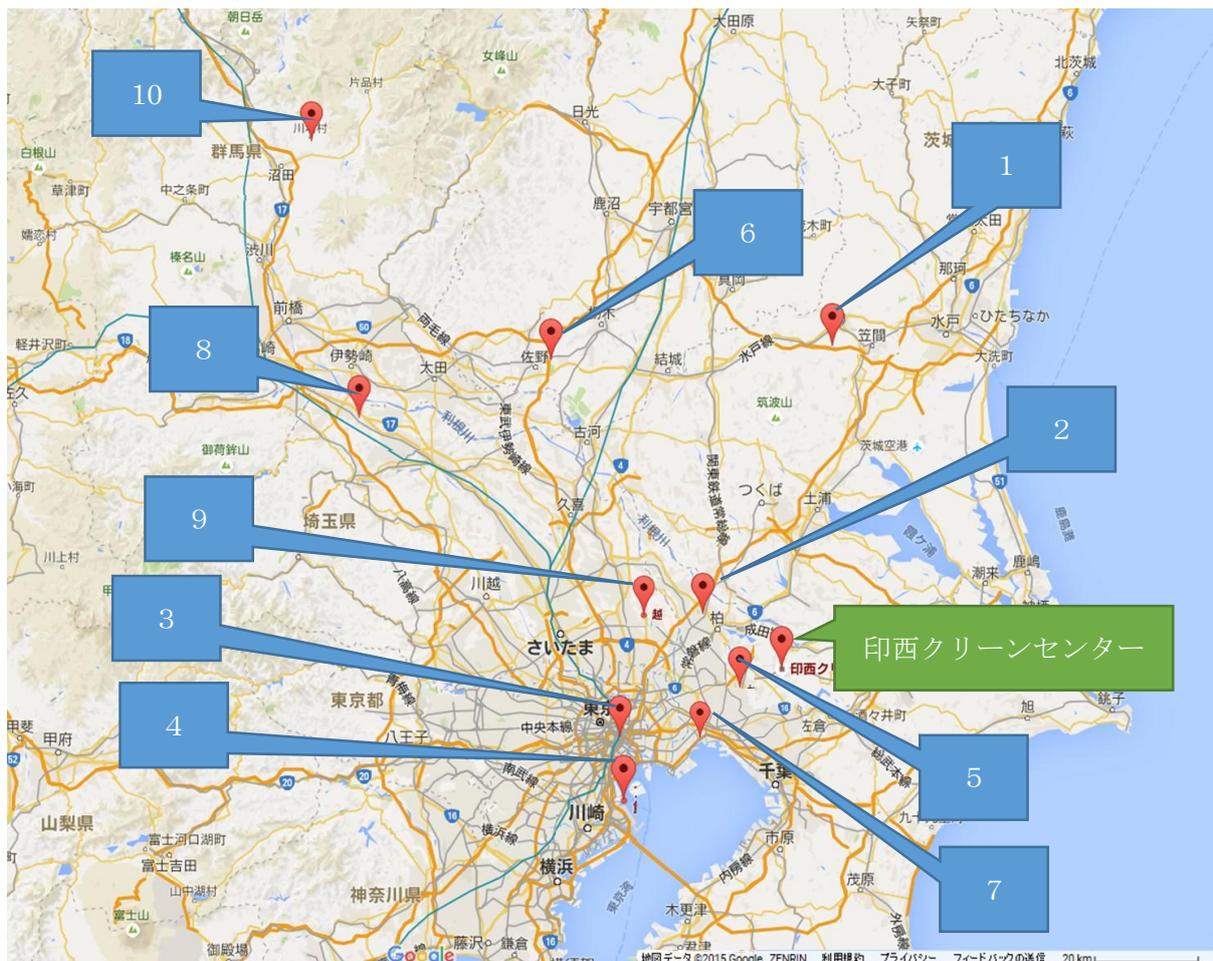
今回の実証ではトヨタ元町工場に隣接するスズムラ（愛知県豊田市）と、中央精機（同安城市）の工場排熱を蓄熱材にため、トラックで運ぶ。元町工場では蓄熱材から放出した熱で蒸気を作り、塗装前処理に使う。電力需要が増えると蒸気をタービンにも送って発電に利用し、電力購入を抑える。大豊工業にも運び、メッキ槽の加温などに使う。



熱輸送実現のカギを握るのが蓄熱材。生産設備から発生する300度～400度Cの排熱の回収に適した蓄熱材を開発した。マグネシウム系材料で、化学反応で熱の吸収と放熱を繰り返す。蓄熱材は設置面積1×1メートルの容器につめて運ぶ。容器1台あたり1ギガジュールの熱量の蓄熱を想定。投資回収期間は5年数カ月を見込む。

排熱を出す企業、排熱を利用する企業を登録し、トラックの運用計画を作成するITシステムも準備した。電力需要を監視するエネルギー管理システムと連携させ、工業団地全体の電力需要を増やさないように排熱を発電に使う。住友ゴムが電力需要計測の実証に参加する。

4. 視察先候補位置図



1. 笠間クラインガルテン
2. 農林水産省 植物工場 実証・展示・研修事業 千葉大学拠点
3. アーバンファーム (株)パソナ農援隊
4. 城南島飼料化センター (株)アルフォ
5. 斉藤農園
6. 佐野市 みかも余熱利用施設 みかもリフレッシュセンター
7. 市川市 クリーンスパ市川
8. 埼玉県 児玉都市広域市町村圏組合 湯かっこ
9. 越谷市 越谷市農業技術センター
10. 川場村 道の駅 川場田園プラザ
11. トヨタ元町工場

